

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間 (1 単位)																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名①</td></tr> <tr><td>2</td><td>訓読み・送り仮名②</td></tr> <tr><td>3</td><td>熟語①</td></tr> <tr><td>4</td><td>熟語②</td></tr> <tr><td>5</td><td>熟語③</td></tr> <tr><td>6</td><td>異字同訓・同音異義</td></tr> <tr><td>7</td><td>誤字訂正①</td></tr> <tr><td>8</td><td>誤字訂正②・類義語</td></tr> <tr><td>9</td><td>反対語</td></tr> <tr><td>10</td><td>漢字の意味・使い方①</td></tr> <tr><td>11</td><td>漢字の意味・使い方②</td></tr> <tr><td>12</td><td>項目別模擬試験①</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別模擬試験②</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験②</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名①	2	訓読み・送り仮名②	3	熟語①	4	熟語②	5	熟語③	6	異字同訓・同音異義	7	誤字訂正①	8	誤字訂正②・類義語	9	反対語	10	漢字の意味・使い方①	11	漢字の意味・使い方②	12	項目別模擬試験①	13	項目別模擬試験②	14	直前模擬試験①	15	直前模擬試験②
1	訓読み・送り仮名①																														
2	訓読み・送り仮名②																														
3	熟語①																														
4	熟語②																														
5	熟語③																														
6	異字同訓・同音異義																														
7	誤字訂正①																														
8	誤字訂正②・類義語																														
9	反対語																														
10	漢字の意味・使い方①																														
11	漢字の意味・使い方②																														
12	項目別模擬試験①																														
13	項目別模擬試験②																														
14	直前模擬試験①																														
15	直前模擬試験②																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ビジネス教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期・後期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間 (1 単位)																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>電卓の使い方、端数の取り扱い</td></tr> <tr><td>2</td><td>電卓演習①</td></tr> <tr><td>3</td><td>電卓演習②</td></tr> <tr><td>4</td><td>電卓演習③</td></tr> <tr><td>5</td><td>電卓演習④</td></tr> <tr><td>6</td><td>電卓演習⑤</td></tr> <tr><td>7</td><td>電卓演習⑥</td></tr> <tr><td>8</td><td>電卓演習⑦</td></tr> <tr><td>9</td><td>電卓演習⑧</td></tr> <tr><td>10</td><td>電卓演習⑨</td></tr> <tr><td>11</td><td>電卓演習⑩</td></tr> <tr><td>12</td><td>電卓演習⑪</td></tr> <tr><td>13</td><td>電卓演習⑫</td></tr> <tr><td>14</td><td>電卓演習⑬</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	電卓の使い方、端数の取り扱い	2	電卓演習①	3	電卓演習②	4	電卓演習③	5	電卓演習④	6	電卓演習⑤	7	電卓演習⑥	8	電卓演習⑦	9	電卓演習⑧	10	電卓演習⑨	11	電卓演習⑩	12	電卓演習⑪	13	電卓演習⑫	14	電卓演習⑬	15	確認テスト
1	電卓の使い方、端数の取り扱い																														
2	電卓演習①																														
3	電卓演習②																														
4	電卓演習③																														
5	電卓演習④																														
6	電卓演習⑤																														
7	電卓演習⑥																														
8	電卓演習⑦																														
9	電卓演習⑧																														
10	電卓演習⑨																														
11	電卓演習⑩																														
12	電卓演習⑪																														
13	電卓演習⑫																														
14	電卓演習⑬																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	自己分析、自己PRの作成を通じての対人コミュニケーション能力を身に着ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	自己分析、自己PRの完成及び発表	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3～5 6 7～11 12～13 14～15	自己PRとは 自己分析の方法・注意点 自己分析作業 自己PRの作り方 自己PRの作成作業 自己PR修正作業 自己PR発表
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	○
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習 (実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	民間企業実務経験のある教員による講義。社会で活躍できる人材育成をテーマに、基本的なビジネスマナーの習得、幅広い分野で役に立つコミュニケーションスキルの習得など、面接試験に必要な知識を身につける。
授業の進め方	実務経験者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	実社会で通用するビジネスマナー、コミュニケーションスキルの習得、自己PRの作成
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業で実務経験のある職員が実例等をあげながらビジネススキルの習得と就職面接試験に対する知識を演習を通じて指導する。
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己PR作成① 5 自己PR作成② 6 自己PR作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 会計事務所・企業研究① 11 会計事務所・企業研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習③ 15 模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 応用漢字の訓読み・送り仮名① 2 応用漢字の訓読み・送り仮名② 3 応用漢字の熟語① 4 応用漢字の熟語② 5 応用漢字の熟語③ 6 応用漢字の異字同訓・同音異義 7 応用漢字の誤字訂正① 8 応用漢字の誤字訂正②・類義語 9 応用漢字の反対語 10 応用漢字の意味・使い方① 11 応用漢字の意味・使い方② 12 応用漢字項目別模擬試験① 13 応用漢字項目別模擬試験② 14 応用漢字直前模擬試験① 15 応用漢字直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ビジネス教養Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期・後期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>応用電卓演習①</td></tr> <tr><td>2</td><td>応用電卓演習②</td></tr> <tr><td>3</td><td>応用電卓演習③</td></tr> <tr><td>4</td><td>応用電卓演習④</td></tr> <tr><td>5</td><td>応用電卓演習⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>応用電卓演習⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>応用電卓演習⑦</td></tr> <tr><td>8</td><td>応用電卓演習⑧</td></tr> <tr><td>9</td><td>応用電卓演習⑨</td></tr> <tr><td>10</td><td>応用電卓演習⑩</td></tr> <tr><td>11</td><td>応用電卓演習⑪</td></tr> <tr><td>12</td><td>応用電卓演習⑫</td></tr> <tr><td>13</td><td>応用電卓演習⑬</td></tr> <tr><td>14</td><td>応用電卓演習⑭</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	応用電卓演習①	2	応用電卓演習②	3	応用電卓演習③	4	応用電卓演習④	5	応用電卓演習⑤	6	応用電卓演習⑥	7	応用電卓演習⑦	8	応用電卓演習⑧	9	応用電卓演習⑨	10	応用電卓演習⑩	11	応用電卓演習⑪	12	応用電卓演習⑫	13	応用電卓演習⑬	14	応用電卓演習⑭	15	確認テスト
1	応用電卓演習①																														
2	応用電卓演習②																														
3	応用電卓演習③																														
4	応用電卓演習④																														
5	応用電卓演習⑤																														
6	応用電卓演習⑥																														
7	応用電卓演習⑦																														
8	応用電卓演習⑧																														
9	応用電卓演習⑨																														
10	応用電卓演習⑩																														
11	応用電卓演習⑪																														
12	応用電卓演習⑫																														
13	応用電卓演習⑬																														
14	応用電卓演習⑭																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記入門 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的(基礎編) 2 簿記一巡(基礎編) 3 商品売買 I (基礎編) 4 商品売買 II (基礎編) 5 決算整理(基礎編) 6 精算表(基礎編) 7 現金および預金(基礎編) 8 手形(基礎編) 9 有形固定資産の決算整理(基礎編) 10 その他の債権および債務(基礎編) 11 その他の勘定および訂正仕訳(基礎編) 12 有形固定資産の決算整理(基礎編) 13 費用および収益の決算整理(基礎編) 14 株式会社の純資産(基礎編) 15 英米式決算法(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記初級 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	簿記の基本原則および企業の日常業務における実践的な簿記の知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解することができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 簿記の基本原則(基礎概念) 2 簿記の基本原則(取引①) 3 簿記の基本原則(取引②) 4 簿記の基本原則(勘定①) 5 簿記の基本原則(勘定②) 6 簿記の基本原則(帳簿①) 7 簿記の基本原則(帳簿②) 8 簿記の基本原則(証ひょうと伝票①) 9 簿記の基本原則(証ひょうと伝票②) 10 期中取引の処理(現金預金①) 11 期中取引の処理(現金預金②) 12 期中取引の処理(売掛金と買掛金) 13 期中取引の処理(その他の債権と債務①) 14 期中取引の処理(その他の債権と債務②) 15 期中取引の処理(手形①) 16 期中取引の処理(手形②) 17 期中取引の処理(商品①) 18 期中取引の処理(商品②) 19 期中取引の処理(固定資産①) 20 期中取引の処理(固定資産②) 21 期中取引の処理(純資産) 22 期中取引の処理(収益と費用①) 23 期中取引の処理(収益と費用②) 24 期中取引の処理(税金①) 25 期中取引の処理(税金②) 26 月次の集計① 27 月次の集計② 28 月次の集計③ 29 月次の集計④ 30 月次の集計⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記初級Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	簿記の基本原理と合わせて企業の日常業務及び月次の集計業務における実践的な簿記の知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解し、業務に利活用することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記初級総まとめ① 2 簿記初級総まとめ② 3 簿記初級総まとめ③ 4 簿記初級総まとめ④ 5 簿記初級総まとめ⑤ 6 簿記初級総まとめ⑥ 7 簿記初級総まとめ⑦ 8 簿記初級総まとめ⑧ 9 簿記初級総まとめ⑨ 10 簿記初級総まとめ⑩ 11 簿記初級試験対策① 12 簿記初級試験対策② 13 簿記初級試験対策③ 14 簿記初級試験対策④ 15 簿記初級試験対策⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	原価計算初級 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	簿記の学習の有無を問わず原価計算の基本を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価計算の基本用語や原価と利益の関係を分析・理解することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 原価計算の基礎概念① 2 原価計算の基礎概念② 3 原価計算の基礎概念③ 4 原価計算の基礎概念④ 5 原価計算の基礎概念⑤ 6 原価計算の基礎概念⑥ 7 原価計算の基礎概念⑦ 8 原価計算の基礎概念⑧ 9 原価計算の基礎概念⑨ 10 原価計算の基礎概念⑩ 11 利益の計画と統制① 12 利益の計画と統制② 13 利益の計画と統制③ 14 利益の計画と統制④ 15 利益の計画と統制⑤ 16 利益の計画と統制⑥ 17 利益の計画と統制⑦ 18 利益の計画と統制⑧ 19 利益の計画と統制⑨ 20 利益の計画と統制⑩ 21 製品別（サービス別）期間損益計算① 22 製品別（サービス別）期間損益計算② 23 製品別（サービス別）期間損益計算③ 24 製品別（サービス別）期間損益計算④ 25 製品別（サービス別）期間損益計算⑤ 26 製品別（サービス別）期間損益計算⑥ 27 製品別（サービス別）期間損益計算⑦ 28 製品別（サービス別）期間損益計算⑧ 29 製品別（サービス別）期間損益計算⑨ 30 製品別（サービス別）期間損益計算⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	原価計算初級Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	原価計算の基本原理および企業の日常業務における実践的な原価計算の知識を習得
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価計算の基本用語や原価と利益の関係を分析・理解し、業務に利活用することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 原価計算初級総まとめ① 2 原価計算初級総まとめ② 3 原価計算初級総まとめ③ 4 原価計算初級総まとめ④ 5 原価計算初級総まとめ⑤ 6 原価計算初級総まとめ⑥ 7 原価計算初級総まとめ⑦ 8 原価計算初級総まとめ⑧ 9 原価計算初級総まとめ⑨ 10 原価計算初級総まとめ⑩ 11 原価計算初級試験対策① 12 原価計算初級試験対策② 13 原価計算初級試験対策③ 14 原価計算初級試験対策④ 15 原価計算初級試験対策⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学速習基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	会計基準および適用指針など実務に直結する会計の基礎について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表、有価証券(速習編) 2 デリバティブ取引・ヘッジ会計等、有形固定資産(速習編) 3 割引現在価値(速習編) 4 リース取引(速習編) 5 研究開発費とソフトウェア、固定資産の減損(速習編) 6 繰延資産、社債(速習編) 7 引当金(速習編) 8 退職給付(速習編) 9 資産除去債務(速習編) 10 純資産(速習編) 11 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション(速習編) 12 税効果会計①(課税所得、税効果会計の適用)(速習編) 13 税効果会計②(期間差異、評価差額、財務諸表上の表示)(速習編) 14 外貨建取引①(総論、外貨建取引の会計処理)(速習編) 15 外貨建取引②(外貨建有価証券、為替予約等の会計処理)(速習編) 16 商品売買等①(総論、原価率等、売価還元法、試用販売)(速習編) 17 商品売買等②(委託販売、割賦販売、未着品販売など)(速習編) 18 工事契約(速習編) 19 本支店会計(速習編) 20 連結財務諸表総論、資本連結①(財務諸表作成)(速習編) 21 資本連結②(段階取得、子会社株式の取得・売却)、成果連結(速習編) 22 持分法、連結税効果会計(速習編) 23 包括利益、在外子会社(速習編) 24 企業結合(速習編) 25 事業分離(速習編) 26 キャッシュフロー計算書①(営業活動によるキャッシュフロー)(速習編) 27 キャッシュフロー計算書②(投資・財務活動によるキャッシュフロー)(速習編) 28 連結キャッシュフロー(速習編) 29 会計上の変更および誤謬の訂正 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算速習基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論、費目別計算(速習編) 2 個別原価計算(速習編) 3 部門別計算(速習編) 4 総合原価計算①(単純総合原価計算)(速習編) 5 総合原価計算②(追加原材料)(速習編) 6 総合原価計算③(工程別総合原価計算、組別総合原価計算)(速習編) 7 総合原価計算④(等級別総合原価計算、連産品、副産物)(速習編) 8 標準原価計算①(総論)(速習編) 9 標準原価計算②(仕損・減損の処理)(速習編) 10 標準原価計算③(工程別標準原価計算)(速習編) 11 短期利益計画(速習編) 12 直接原価計算(速習編) 13 意思決定会計①(総論、業務的意思決定①)(速習編) 14 意思決定会計②(業務的意思決定②)(速習編) 15 意思決定会計③(構造的意意思決定①)(速習編) 16 意思決定会計④(構造的意意思決定②)(速習編) 17 戦略的原価計算①(LCC・QC)(速習編) 18 戦略的原価計算②(原価企画・ABC)(速習編) 19 個別原価計算・部門別計算のまとめ①(速習編) 20 個別原価計算・部門別計算のまとめ②(速習編) 21 総合原価計算のまとめ①(速習編) 22 総合原価計算のまとめ②(速習編) 23 標準原価計算のまとめ①(速習編) 24 標準原価計算のまとめ②(速習編) 25 直接原価計算・短期利益計画のまとめ(速習編) 26 短期利益計画・予算管理のまとめ、意思決定会計のまとめ①(速習編) 27 意思決定会計のまとめ②(速習編) 28 戦略的原価計算のまとめ(速習編) 29 事業部制(速習編) 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級簿記速習総合
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	より深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①(速習編) 2 商業簿記・会計学総まとめ②(速習編) 3 商業簿記・会計学総まとめ③(速習編) 4 工業簿記・原価計算総まとめ①(速習編) 5 工業簿記・原価計算総まとめ②(速習編) 6 工業簿記・原価計算総まとめ③(速習編) 7 商業簿記・会計学総まとめ④(速習編) 8 商業簿記・会計学総まとめ⑤(速習編) 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥(速習編) 10 工業簿記・原価計算総まとめ④(速習編) 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(速習編) 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 13 商業簿記・会計学総まとめ⑦(速習編) 14 商業簿記・会計学総まとめ⑧(速習編) 15 商業簿記・会計学総まとめ⑨(速習編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑦(速習編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(速習編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(速習編) 19 商業簿記・会計学総まとめ⑩(速習編) 20 商業簿記・会計学総まとめ⑪(速習編) 21 商業簿記・会計学総まとめ⑫(速習編) 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩(速習編) 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(速習編) 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(速習編) 25 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_速習編) 26 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_速習編) 27 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_速習編) 28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 31 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 37 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表(基礎編) 2 現金預金(基礎編) 3 債権・債務(基礎編) 4 棚卸資産(基礎編) 5 有価証券①(基礎編) 6 有価証券②(基礎編) 7 固定資産①(基礎編) 8 固定資産②(基礎編) 9 固定資産③(基礎編) 10 固定資産④(基礎編) 11 債務保証(基礎編) 12 引当金(基礎編) 13 収益と費用(基礎編) 14 為替換算会計(基礎編) 15 株式会社の純資産(基礎編) 16 企業結合(基礎編) 17 確認テスト(第1回) 18 税金①(基礎編) 19 税金②(基礎編) 20 伝票と帳簿(基礎編) 21 決算①(基礎編) 22 決算②(基礎編) 23 本支店会計①(基礎編) 24 本支店会計②(基礎編) 25 連結会計①(基礎編) 26 連結会計②(基礎編) 27 連結会計③(基礎編) 28 連結会計④(基礎編) 29 連結会計⑤(基礎編) 30 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎(基礎編) 2 個別原価計算における工業簿記の記帳体系(基礎編) 3 材料費会計(基礎編) 4 労務費会計(基礎編) 5 経費会計(基礎編) 6 製造間接費会計(基礎編) 7 製造間接費差異の原因別分析(基礎編) 8 単純個別原価計算(基礎編) 9 工企業の財務諸表(基礎編) 10 確認テスト(第1回) 11 部門別計算①(基礎編) 12 部門別計算②(基礎編) 13 総合原価計算における工業簿記の記帳体系(基礎編) 14 単純総合原価計算(基礎編) 15 工程別総合原価計算(基礎編) 16 組別総合原価計算(基礎編) 17 等級別総合原価計算(基礎編) 18 減損および仕損(基礎編) 19 標準原価計算①(基礎編) 20 標準原価計算②(基礎編) 21 標準原価計算③(基礎編) 22 CVP分析①(基礎編) 23 CVP分析②(基礎編) 24 直接原価計算(基礎編) 25 工業簿記総まとめ①(基礎編) 26 工業簿記総まとめ②(基礎編) 27 工業簿記総まとめ③(基礎編) 28 工業簿記総まとめ④(基礎編) 29 工業簿記総まとめ⑤(基礎編) 30 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫(基礎編) 13 工業簿記・原価計算総まとめ①(基礎編) 14 工業簿記・原価計算総まとめ②(基礎編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ③(基礎編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ④(基礎編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(基礎編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(基礎編) 19 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_基礎編) 20 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_基礎編) 21 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_基礎編) 22 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_基礎編) 23 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_基礎編) 24 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_基礎編) 25 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_基礎編) 26 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_基礎編) 27 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_基礎編) 28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 31 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 37 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本①(意義、資本、発行) 4 株式会社の資本②(剰余金の配当) 5 商品売買①(商品売買、3分法、売掛金・買掛金) 6 商品売買②(返品、分記法) 7 商品売買③(仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券) 8 決算①(決算) 9 決算②(決算整理) 10 決算③(繰越商品および仕入の決算整理) 11 決算④(決算整理後残高試算表) 12 決算⑤(精算表) 13 現金および預金①(現金、普通預金、当座預金) 14 現金および預金②(複数口座の管理、当座借越) 15 手形および電子記録債権・債務 16 受取手形および売掛金の決算整理 17 有形固定資産 18 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 19 その他の債権および債務①(債権・債務、未収入金・未払金) 20 その他の債権および債務②(クレジット売掛金、手形貸付金・借入金) 21 その他の債権および債務③(仮払金・仮受金、差入保証金) 22 その他の勘定および訂正仕訳 23 その他の収益および費用 24 費用および収益の決算整理 25 税金 26 消費税および法人税等の決算整理 27 訂正仕訳 28 財務諸表の作成①(損益計算書①) 29 財務諸表の作成②(損益計算書②) 30 財務諸表の作成③(貸借対照表①) 31 財務諸表の作成④(貸借対照表②) 32 主要簿と補助簿 33 現金出納帳および当座預金出納帳 34 小口現金出納帳 35 仕入帳と売上帳 36 売掛金元帳と買掛金元帳 37 商品有高帳 38 手形記入帳 39 固定資産台帳 40 試算表の作成 41 伝票会計① 42 伝票会計② 43 確認テスト(第1回) 44 確認テスト(第2回) 45 確認テスト(第3回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 2 0 時間 (4 単位)
授業コマ数	6 0 コマ
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫(基礎編) 13 商業簿記総まとめ⑬(基礎編) 14 商業簿記総まとめ⑭(基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑮(基礎編) 16 商業簿記総まとめ①(応用編) 17 商業簿記総まとめ②(応用編) 18 商業簿記総まとめ③(応用編) 19 商業簿記総まとめ④(応用編) 20 商業簿記総まとめ⑤(応用編) 21 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 22 商業簿記総まとめ⑦(応用編) 23 商業簿記総まとめ⑧(応用編) 24 商業簿記総まとめ⑨(応用編) 25 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 26 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 27 商業簿記総まとめ⑫(応用編) 28 商業簿記総まとめ⑬(応用編) 29 商業簿記総まとめ⑭(応用編) 30 商業簿記総まとめ⑮(応用編) 31 総合問題対策① 32 総合問題対策② 33 総合問題対策③ 34 総合問題対策④ 35 総合問題対策⑤ 36 総合問題対策⑥ 37 総合問題対策⑦ 38 総合問題対策⑧ 39 総合問題対策⑨ 40 総合問題対策⑩ 41 総合問題対策⑪ 42 総合問題対策⑫ 43 総合問題対策⑬ 44 総合問題対策⑭ 45 総合問題対策⑮ 46 総合問題演習① 47 総合問題演習② 48 総合問題演習③ 49 総合問題演習④ 50 総合問題演習⑤ 51 総合問題演習⑥ 52 総合問題演習⑦ 53 総合問題演習⑧ 54 総合問題演習⑨ 55 総合問題演習⑩ 56 総合問題演習⑪ 57 総合問題演習⑫ 58 総合問題演習⑬ 59 総合問題演習⑭ 60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表(入門編) 2 有価証券(入門編) 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計(入門編) 4 有形固定資産(入門編) 5 割引現在価値(入門編) 6 リース取引①(入門編) 7 リース取引②(入門編) 8 固定資産の減損(入門編) 9 研究開発費とソフトウェア(入門編) 10 繰延資産(入門編) 11 社債(入門編) 12 引当金①(入門編) 13 引当金②(入門編) 14 退職給付①(入門編) 15 退職給付②(入門編) 16 資産除去債務(入門編) 17 純資産(入門編) 18 新株予約権と新株予約権付社債(入門編) 19 スtock・オプション(入門編) 20 税効果会計①(入門編) 21 税効果会計②(入門編) 22 外貨建取引①(入門編) 23 外貨建取引②(入門編) 24 商品売買等①(入門編) 25 商品売買等②(入門編) 26 商品売買等③(入門編) 27 工事契約(入門編) 28 本支店会計①(入門編) 29 本支店会計②(入門編) 30 連結財務諸表総論(入門編) 31 資本連結(入門編) 32 成果連結(入門編) 33 持分法(入門編) 34 連結税効果会計(入門編) 35 包括利益(入門編) 36 在外子会社(入門編) 37 企業結合(入門編) 38 事業分離①(入門編) 39 事業分離②(入門編) 40 キャッシュフロー計算書①(入門編) 41 キャッシュフロー計算書②(入門編) 42 キャッシュフロー計算書③(入門編) 43 連結キャッシュフロー計算書①(入門編) 44 連結キャッシュフロー計算書②(入門編) 45 連結キャッシュフロー計算書③(入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記と原価計算(入門編) 2 費目別計算①(入門編) 3 費目別計算②(入門編) 4 部門別計算①(入門編) 5 部門別計算②(入門編) 6 部門別計算③(入門編) 7 個別原価計算①(入門編) 8 個別原価計算②(入門編) 9 個別原価計算③(入門編) 10 総合原価計算①(入門編) 11 総合原価計算②(入門編) 12 総合原価計算③(入門編) 13 総合原価計算④(入門編) 14 標準原価計算①(入門編) 15 標準原価計算②(入門編) 16 標準原価計算③(入門編) 17 標準原価計算④(入門編) 18 標準原価計算⑤(入門編) 19 標準原価計算⑥(入門編) 20 直接原価計算(入門編) 21 短期利益計画①(入門編) 22 短期利益計画②(入門編) 23 予算管理①(入門編) 24 予算管理②(入門編) 25 予算管理③(入門編) 26 意思決定会計①(入門編) 27 意思決定会計②(入門編) 28 意思決定会計③(入門編) 29 意思決定会計④(入門編) 30 意思決定会計⑤(入門編) 31 意思決定会計⑥(入門編) 32 意思決定会計⑦(入門編) 33 意思決定会計⑧(入門編) 34 工業簿記と原価計算まとめ①(入門編) 35 工業簿記と原価計算まとめ②(入門編) 36 工業簿記と原価計算まとめ③(入門編) 37 工業簿記と原価計算まとめ④(入門編) 38 工業簿記と原価計算まとめ⑤(入門編) 39 工業簿記と原価計算まとめ⑥(入門編) 40 工業簿記と原価計算まとめ⑦(入門編) 41 工業簿記と原価計算まとめ⑧(入門編) 42 工業簿記と原価計算まとめ⑨(入門編) 43 工業簿記と原価計算まとめ⑩(入門編) 44 工業簿記と原価計算まとめ⑪(入門編) 45 工業簿記と原価計算まとめ⑫(入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 有価証券(基礎編) 2 有形固定資産(基礎編) 3 リース取引(基礎編) 4 固定資産の減損(基礎編) 5 退職給付(基礎編) 6 純資産(基礎編) 7 新株予約権と新株予約権付社債(基礎編) 8 ストック・オプション(基礎編) 9 税効果会計(基礎編) 10 外貨建取引(基礎編) 11 商品売買等(基礎編) 12 資本連結(基礎編) 13 連結税効果会計(基礎編) 14 在外子会社、事業分離(基礎編) 15 キャッシュフロー計算書、連結キャッシュフロー計算書(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算(基礎編) 2 部門別計算(基礎編) 3 総合原価計算(基礎編) 4 標準原価計算(基礎編) 5 直接原価計算(基礎編) 6 短期利益計画(基礎編) 7 予算管理(基礎編) 8 事業部制(基礎編) 9 業務的意思決定①(基礎編) 10 業務的意思決定②(基礎編) 11 構造的意意思決定①(基礎編) 12 構造的意意思決定②(基礎編) 13 構造的意意思決定③(基礎編) 14 戦略的原価計算①(基礎編) 15 戦略的原価計算②(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 （ 3 単位）
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金、債権の譲渡、デリバティブ取引、有価証券、リース取引 2 貸倒引当金、ヘッジ会計、減損会計、社債、退職給付会計 3 資産除去債務、セール・アンド・リースバック取引、ストック・オプション 4 自己株式、為替予約、外貨建有価証券、圧縮記帳 5 売価還元原価法、転換社債 6 電子記録債権、特別目的会社、剰余金の配当、固定資産 7 連結会計 8 キャッシュフロー計算書、企業結合 9 返品調整引当金、外貨建有価証券（減損）、ヘッジ会計 10 本支店会計総合問題（在外支店） 11 本支店会計総合問題（決算整理後合併残高試算表） 12 決算整理後残高試算表作成（会計上の変更） 13 決算整理後残高試算表作成（委託販売） 14 損益計算書作成（各種財務諸表金額算定） 15 損益計算書作成（財務諸表の注記に関する金額算定） 16 連結損益計算書 17 連結貸借対照表 18 会計上の変更 19 包括利益 20 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題① 21 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題② 22 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題③ 23 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題④ 24 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑤ 25 理論対策：語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑥ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説 基礎編） 27 総合問題対策①（テスト形式の問題解説 基礎編） 28 総合問題対策②（テスト形式の問題解説 基礎編） 29 総合問題対策②（テスト形式の問題解説 基礎編） 30 総合問題対策③（テスト形式の問題解説 基礎編） 31 総合問題対策③（テスト形式の問題解説 基礎編） 32 総合問題演習①（テスト形式 基礎編） 33 総合問題演習①（テスト形式 基礎編） 34 総合問題演習②（テスト形式 基礎編） 35 総合問題演習②（テスト形式 基礎編） 36 総合問題演習③（テスト形式 基礎編） 37 総合問題演習③（テスト形式 基礎編） 38 総合問題演習④（テスト形式 基礎編） 39 総合問題演習④（テスト形式 基礎編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式 基礎編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式 基礎編） 42 総合問題演習⑥（テスト形式 基礎編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式 基礎編） 44 総合問題演習⑦（テスト形式 基礎編） 45 総合問題演習⑦（テスト形式 基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％ 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 実際単純個別原価計算 2 部門別計算 3 部門別個別原価計算 4 実際工程別総合原価計算① 5 実際工程別総合原価計算② 6 連産品原価の計算および追加加工の意思決定 7 標準総合原価計算(仕損費の処理) 8 標準総合原価計算(配合差異・歩留差異) 9 標準総合原価計算(原価差異の追加配賦) 10 標準個別原価計算 11 実際直接工程別総合原価計算 12 実際直接部門別個別原価計算 13 CVP分析 14 直接標準総合原価計算(総合予算編成 四半期現金収支) 15 直接標準総合原価計算(総合予算編成 資金調達) 16 予算統制(予算財務諸表作成) 17 直接標準原価計算(営業利益の差異分析) 18 事業部の業績測定 19 業務的意思決定(原価分解、最適セールスミックス、新規注文の引受可否) 20 業務的意思決定(部品の自製か購入か、優劣分岐点分析、経済的発注量) 21 構造的意意思決定(各種評価方法、取換投資、拡張投資) 22 構造的意意思決定(差額キャッシュフローの計算) 23 戦略的原価計算(損益・優劣分岐点、無限反復投資) 24 戦略的原価計算(原価企画・原価維持・原価改善、品質原価計算) 25 戦略的原価計算(ライフサイクルコスト、活動基準原価計算) 26 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) 27 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) 28 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) 29 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) 30 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) 31 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) 32 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 37 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論 2 簿記一巡の手続、財務諸表 3 現金預金、銀行勘定調整表 4 債権・債務 5 棚卸資産 6 有価証券①(有価証券の分類) 7 有価証券②(売買目的有価証券、満期保有目的債券) 8 有価証券③(子会社株式、関連会社株式) 9 有価証券④(その他の有価証券、端数利息) 10 固定資産①(有形固定資産の取得、減価償却の方法、建設仮勘定) 11 固定資産②(有形固定資産の割賦購入、修繕費および改良費) 12 固定資産③(法人税法上の減価償却、圧縮記帳) 13 固定資産④(有形固定資産の売却、買換え、除却、滅失) 14 固定資産⑤(リース会計、無形固定資産) 15 固定資産⑥(ソフトウェア、投資その他資産) 16 債務保証 17 引当金①(貸倒引当金) 18 引当金②(貸倒引当金発生時の会計処理) 19 引当金③(その他の引当金) 20 収益と費用 21 為替換算会計①(外貨建取引) 22 為替換算会計②(為替予約) 23 株式会社の純資産①(意義、純資産) 24 株式会社の純資産②(株式の発行、剰余金の配当等) 25 株式会社の純資産③(株主資本の係数の変動) 26 企業結合 27 税金①(消費税) 28 税金②(法人税等) 29 税金③(税効果会計) 30 帳簿組織 31 伝票会計 32 決算①(決算整理、帳簿決算手続き) 33 決算②(財務諸表、精算表) 34 製造業を営む会社の決算処理 35 本支店会計①(意義、目的、本支店間取引、支店相互間取引) 36 本支店会計②(決算) 37 連結会計①(財務諸表) 38 連結会計②(支配獲得日の連結手続き) 39 連結会計③(支配獲得後の連結手続き) 40 連結会計④(連結会社相互間取引の相殺消去) 41 連結会計⑤(未実現利益の控除) 42 連結会計⑥(連結株主資本等変動計算書) 43 連結会計⑦(連結第1年度、連結第2年度) 44 確認テスト(第1回) 45 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の基礎 - 工業簿記の記帳体系①(個別原価計算) - 工業簿記の記帳体系②(決算) - 材料費会計①(材料の購入、返品、消費、棚卸減耗) - 材料費会計②(予定消費価格による材料費の計算と記帳) - 労務費会計①(支払額の計算と記帳) - 労務費会計②(消費額の計算と記帳) - 労務費会計③(予定消費費率による消費額の計算と記帳) - 経費会計 - 製造間接費会計①(実際配賦と予定配賦) - 製造間接費会計②(差異の原因別分析) - 単純個別原価計算①(単純個別原価計算) - 単純個別原価計算②(仕損の処理) - 部門別計算①(部門別計算の手続きと記帳体系) - 部門別計算②(部門個別費と部門共通費) - 部門別計算③(補助部門費の配賦①) - 部門別計算④(補助部門費の配賦②) - 部門別計算⑤(仕掛品の計算) - 部門別計算⑥(差異の原因別分析) - 工企業の財務諸表①(製造原価報告書) - 工企業の財務諸表②(損益計算書、貸借対照表) - 工業簿記の記帳体系(総合原価計算) - 総合原価計算①(単純総合原価計算) - 総合原価計算②(月末仕掛品原価の評価) - 総合原価計算③(材料の投入形態) - 総合原価計算④(損益計算書の作成) - 総合原価計算⑤(減損の処理) - 総合原価計算⑥(仕損の処理) - 工程別総合原価計算①(月末仕掛品原価の計算) - 工程別総合原価計算②(半製品の処理) - 組別総合原価計算 - 等級別総合原価計算①(完成品総合原価に等価係数を用いる方法) - 等級別総合原価計算②(当月製造費用に等価係数を用いる方法) - 標準原価計算①(月末仕掛品および完成品原価の計算) - 標準原価計算②(原価差異の計算) - 標準原価計算③(仕掛品勘定の記帳方法) - 標準原価計算④(直接材料費差異および直接労務費差異の原因別分析) - 標準原価計算⑤(製造間接費差異の原因別分析①) - 標準原価計算⑥(製造間接費差異の原因別分析②) - 原価・営業量・利益関係の分析 - 直接原価計算①(直接原価計算) - 直接原価計算②(固定費調整) - 工場会計の独立 - 確認テスト(第1回) - 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金 2 債権・債務、棚卸資産 3 有価証券 4 固定資産①(応用編①) 5 固定資産②(応用編②) 6 固定資産③(応用編③) 7 債務保証、引当金 8 収益と費用、為替換算会計 9 株式会社の純資産 10 企業結合、税金 11 決算 12 本支店会計 13 連結会計①(応用編①) 14 連結会計②(応用編②) 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の記帳体系 2 材料費会計 3 労務費会計 4 経費会計、製造間接費会計 5 単純個別原価計算 6 部門別計算①(応用編①) 7 部門別計算②(応用編②) 8 工企業の財務諸表、総合原価計算 9 工程別総合原価計算 10 組別総合原価計算、等級別総合原価計算 11 標準原価計算①(応用編①) 12 標準原価計算②(応用編②) 13 原価・営業量・利益関係の分析 14 直接原価計算 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(中級編) 2 商業簿記総まとめ②(中級編) 3 商業簿記総まとめ③(中級編) 4 商業簿記総まとめ④(中級編) 5 商業簿記総まとめ⑤(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑥(中級編) 7 商業簿記総まとめ⑦(中級編) 8 商業簿記総まとめ⑧(中級編) 9 商業簿記総まとめ⑨(中級編) 10 商業簿記総まとめ⑩(中級編) 11 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 12 商業簿記総まとめ⑫(中級編) 13 工業簿記・原価計算総まとめ①(中級編) 14 工業簿記・原価計算総まとめ②(中級編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ③(中級編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ④(中級編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(中級編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(中級編) 19 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_中級編) 20 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_中級編) 21 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_中級編) 22 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_中級編) 23 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_中級編) 24 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_中級編) 25 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_中級編) 26 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_中級編) 27 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_中級編) 28 総合問題演習①(テスト形式_中級編) 29 総合問題演習①(テスト形式_中級編) 30 総合問題演習①(テスト形式_中級編) 31 総合問題演習②(テスト形式_中級編) 32 総合問題演習②(テスト形式_中級編) 33 総合問題演習②(テスト形式_中級編) 34 総合問題演習③(テスト形式_中級編) 35 総合問題演習③(テスト形式_中級編) 36 総合問題演習③(テスト形式_中級編) 37 総合問題演習④(テスト形式_中級編) 38 総合問題演習④(テスト形式_中級編) 39 総合問題演習④(テスト形式_中級編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_中級編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_中級編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_中級編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_中級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 （ 3 単位）
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(応用編) 2 商業簿記総まとめ②(応用編) 3 商業簿記総まとめ③(応用編) 4 商業簿記総まとめ④(応用編) 5 商業簿記総まとめ⑤(応用編) 6 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 7 商業簿記総まとめ⑦(応用編) 8 商業簿記総まとめ⑧(応用編) 9 商業簿記総まとめ⑨(応用編) 10 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 11 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 12 商業簿記総まとめ⑫(応用編) 13 工業簿記・原価計算総まとめ①(応用編) 14 工業簿記・原価計算総まとめ②(応用編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ③(応用編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ④(応用編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(応用編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(応用編) 19 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_応用編) 20 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_応用編) 21 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_応用編) 22 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_応用編) 23 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_応用編) 24 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_応用編) 25 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_応用編) 26 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_応用編) 27 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_応用編) 28 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 29 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 30 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 31 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 32 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 33 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 34 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 35 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 36 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 37 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 38 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 39 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_応用編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_応用編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_応用編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 FPとライフプランニング 2 教育・住宅取得資金計画 3 社会保険① 4 社会保険② 5 公的年金制度の概要① 6 公的年金制度の概要② 7 老後の生活資金設計と公的年金① 8 老後の生活資金設計と公的年金② 9 公的年金における障害給付 10 公的年金における遺族給付 11 公的年金制度の共通事項 12 企業年金・自営業者のための年金 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 保険制度全般 2 生命保険の概略① 3 生命保険の概略② 4 生命保険商品の種類と内容① 5 生命保険商品の種類と内容② 6 損害保険の概略 7 損害保険商品の種類と内容① 8 損害保険商品の種類と内容② 9 個人の契約に関する税金① 10 個人の契約に関する税金② 11 法人の契約に関する税金 12 第三分野の保険・共済 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解① 2 マーケット環境の理解② 3 預貯金等 4 債券① 5 債券② 6 株式① 7 株式② 8 投資信託① 9 投資信託② 10 金融派生商品、ポートフォリオ運用 11 金融商品と税金、セーフティネット 12 関連法規 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税金の分類と計算体系、所得税の仕組み 2 各種所得の内容① 3 各種所得の内容② 4 各種所得の内容③ 5 各種所得の内容④ 6 各種所得の内容⑤ 7 課税標準の計算 8 所得控除① 9 所得控除② 10 所得控除③ 11 税額控除 12 確定申告、青色申告 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産の取引③ 5 不動産に関する法令上の制限① 6 不動産に関する法令上の制限② 7 不動産に関する法令上の制限③ 8 不動産に関する法令上の制限④ 9 不動産に係る税金① 10 不動産に係る税金② 11 不動産に係る税金③、不動産の有効活用の方法 12 まとめ 総復習 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	相続・事業継承設計概論 I																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	3 0 時間 (1 単位)																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>相続と法律①</td></tr> <tr><td>2</td><td>相続と法律②</td></tr> <tr><td>3</td><td>贈与と法律</td></tr> <tr><td>4</td><td>贈与と税金①</td></tr> <tr><td>5</td><td>贈与と税金②</td></tr> <tr><td>6</td><td>相続と税金①</td></tr> <tr><td>7</td><td>相続と税金②</td></tr> <tr><td>8</td><td>相続と税金③</td></tr> <tr><td>9</td><td>財産の評価(不動産)①</td></tr> <tr><td>10</td><td>財産の評価(不動産)②</td></tr> <tr><td>11</td><td>財産の評価(不動産)③</td></tr> <tr><td>12</td><td>財産の評価(金融資産)</td></tr> <tr><td>13</td><td>相続・事業承継対策</td></tr> <tr><td>14</td><td>まとめ 総復習</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	相続と法律①	2	相続と法律②	3	贈与と法律	4	贈与と税金①	5	贈与と税金②	6	相続と税金①	7	相続と税金②	8	相続と税金③	9	財産の評価(不動産)①	10	財産の評価(不動産)②	11	財産の評価(不動産)③	12	財産の評価(金融資産)	13	相続・事業承継対策	14	まとめ 総復習	15	確認テスト
1	相続と法律①																														
2	相続と法律②																														
3	贈与と法律																														
4	贈与と税金①																														
5	贈与と税金②																														
6	相続と税金①																														
7	相続と税金②																														
8	相続と税金③																														
9	財産の評価(不動産)①																														
10	財産の評価(不動産)②																														
11	財産の評価(不動産)③																														
12	財産の評価(金融資産)																														
13	相続・事業承継対策																														
14	まとめ 総復習																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし 2 販売・接客・企画職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答① 5 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 販売・接客・企画職職種研究① 7 販売・接客・企画職職種研究② 8 販売・接客・企画職職種研究③ 9 販売・接客・企画職職種研究④ 10 販売・接客・企画職職種研究⑤ 11 販売・接客・企画職への志望理由① 12 販売・接客・企画職への志望理由② 13 販売・接客・企画職への志望理由③ 14 販売・接客・企画職への志望理由④ 15 販売・接客・企画職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(日本語) I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 8 0 時間 (6 単位)
授業コマ数	9 0 コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 コミュニケーション能力養成 自己紹介と本当の自分① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	2 コミュニケーション能力養成 自己紹介と本当の自分② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	3 コミュニケーション能力養成 自己紹介と本当の自分③ 意見を述べよう(重要表現)
	4 コミュニケーション能力養成 自己紹介と本当の自分④ 読んだあとで(発展学習)
	5 コミュニケーション能力養成 自己紹介と本当の自分⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	6 コミュニケーション能力養成 若者の自己評価① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	7 コミュニケーション能力養成 若者の自己評価② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	8 コミュニケーション能力養成 若者の自己評価③ 意見を述べよう(重要表現)
	9 コミュニケーション能力養成 若者の自己評価④ 読んだあとで(発展学習)まとめ(文字・語彙練習)
	10 コミュニケーション能力養成 若者の自己評価⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	11 コミュニケーション能力養成 ジェンダーを考える① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	12 コミュニケーション能力養成 ジェンダーを考える② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	13 コミュニケーション能力養成 ジェンダーを考える③ 意見を述べよう(重要表現)
	14 コミュニケーション能力養成 ジェンダーを考える④ 読んだあとで(発展学習)
	15 コミュニケーション能力養成 ジェンダーを考える⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	16 コミュニケーション能力養成 ことばと文化① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	17 コミュニケーション能力養成 ことばと文化② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	18 コミュニケーション能力養成 ことばと文化③ 意見を述べよう(重要表現)
	19 コミュニケーション能力養成 ことばと文化④ 読んだあとで(発展学習)
	20 コミュニケーション能力養成 ことばと文化⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	21 コミュニケーション能力養成 心と体のバランス① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	22 コミュニケーション能力養成 心と体のバランス② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	23 コミュニケーション能力養成 心と体のバランス③ 意見を述べよう(重要表現)
	24 コミュニケーション能力養成 心と体のバランス④ 読んだあとで(発展学習)
	25 コミュニケーション能力養成 心と体のバランス⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	26 コミュニケーション能力養成 働くということ① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	27 コミュニケーション能力養成 働くということ② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	28 コミュニケーション能力養成 働くということ③ 意見を述べよう(重要表現)
	29 コミュニケーション能力養成 働くということ④ 読んだあとで(発展学習)
	30 コミュニケーション能力養成 働くということ⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	31 文字・語彙・文法定例試験①
	32 文字・語彙・文法定例試験②
	33 文字・語彙・文法定例試験③
	34 文字・語彙・文法定例試験④
	35 文字・語彙・文法定例試験⑤
	36 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)①
	37 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)②
	38 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)③
	39 聴解 模擬試験①
	40 聴解 模擬試験②
	41 復習演習①
	42 復習演習②
	43 復習演習③
	44 復習演習④
	45 復習演習⑤

授業計画	46	文字・語彙・文法問題演習①
	47	文字・語彙・文法問題演習②
	48	文字・語彙・文法問題演習③
	49	文字・語彙・文法問題演習④
	50	文字・語彙・文法問題演習⑤
	51	文字・語彙・文法問題演習⑥
	52	文字・語彙・文法問題演習⑦
	53	文字・語彙・文法問題演習⑧
	54	文字・語彙・文法問題演習⑨
	55	文字・語彙・文法問題演習⑩
	56	文字・語彙・文法問題演習⑪
	57	文字・語彙・文法問題演習⑫
	58	文字・語彙・文法問題演習⑬
	59	文字・語彙・文法問題演習⑭
	60	文字・語彙・文法問題演習⑮
	61	文字・語彙・文法問題演習⑯
	62	文字・語彙・文法問題演習⑰
	63	文字・語彙・文法問題演習⑱
	64	文字・語彙・文法問題演習⑲
	65	文字・語彙・文法問題演習⑳
	66	文字・語彙・文法問題演習㉑
	67	文字・語彙・文法問題演習㉒
	68	文字・語彙・文法問題演習㉓
	69	文字・語彙・文法問題演習㉔
	70	文字・語彙・文法問題演習㉕
	71	文字・語彙・文法問題演習㉖
	72	文字・語彙・文法問題演習㉗
	73	文字・語彙・文法問題演習㉘
	74	文字・語彙・文法問題演習㉙
	75	文字・語彙・文法問題演習㉚
76	模試と対策① 第1回文字・語彙・文法	
77	模試と対策① 第2回文字・語彙・文法	
78	模試と対策① 第1回聴解	
79	模試と対策① 第2回聴解	
80	模試と対策② 第1回文字・語彙・文法	
81	模試と対策② 第2回文字・語彙・文法	
82	模試と対策② 第1回聴解	
83	模試と対策② 第2回聴解	
84	模試と対策振り返り	
85	模試第1回 言語知識・読解	
86	模試第1回 聴解・言語知識解説	
87	模試第2回 言語知識・読解	
88	模試第2回 聴解・言語知識解説	
89	模試第3回 言語知識・読解	
90	模試第3回 聴解・言語知識解説	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(日本語)Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 8 0 時間 (6 単位)
授業コマ数	9 0 コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 コミュニケーション能力養成 日本語の多様性① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	2 コミュニケーション能力養成 日本語の多様性② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	3 コミュニケーション能力養成 日本語の多様性③ 意見を述べよう(重要表現)
	4 コミュニケーション能力養成 日本語の多様性④ 読んだあとで(発展学習)
	5 コミュニケーション能力養成 日本語の多様性⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	6 コミュニケーション能力養成 環境のためにできること① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	7 コミュニケーション能力養成 環境のためにできること② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	8 コミュニケーション能力養成 環境のためにできること③ 意見を述べよう(重要表現)
	9 コミュニケーション能力養成 環境のためにできること④ 読んだあとで(発展学習)
	10 コミュニケーション能力養成 環境のためにできること⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	11 コミュニケーション能力養成 食の共同性① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	12 コミュニケーション能力養成 食の共同性② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	13 コミュニケーション能力養成 食の共同性③ 意見を述べよう(重要表現)
	14 コミュニケーション能力養成 食の共同性④ 読んだあとで(発展学習)
	15 コミュニケーション能力養成 食の共同性⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	16 コミュニケーション能力養成 笑いのちから① 読む前に(会話・討論)・読んでみよう(大意を掴む)
	17 コミュニケーション能力養成 笑いのちから② 内容を確認しよう(詳細を掴む)
	18 コミュニケーション能力養成 笑いのちから③ 意見を述べよう(重要表現)
	19 コミュニケーション能力養成 笑いのちから④ 読んだあとで(発展学習)
	20 コミュニケーション能力養成 笑いのちから⑤ まとめ(文字・語彙練習)
	21 文字・語彙・文法定例試験①
	22 文字・語彙・文法定例試験②
	23 文字・語彙・文法定例試験③
	24 文字・語彙・文法定例試験④
	25 文字・語彙・文法定例試験⑤
	26 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)①
	27 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)②
	28 聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)③
	29 聴解 模擬試験①
	30 聴解 模擬試験②
	31 復習演習①
	32 復習演習②
	33 復習演習③
	34 復習演習④
	35 復習演習⑤
	36 日本語総合力養成 第1課 知る〈初めての雪〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	37 日本語総合力養成 第1課 知る〈初めての雪〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	38 日本語総合力養成 第1課 知る〈初めての雪〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	39 日本語総合力養成 第1課 知る〈初めての雪〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	40 日本語総合力養成 第1課 知る〈初めての雪〉復習
	41 日本語総合力養成 第2課 いたわる〈春の一日〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	42 日本語総合力養成 第2課 いたわる〈春の一日〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	43 日本語総合力養成 第2課 いたわる〈春の一日〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	44 日本語総合力養成 第2課 いたわる〈春の一日〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	45 日本語総合力養成 第2課 いたわる〈春の一日〉復習

授業計画	46	文字・語彙・文法問題演習①
	47	文字・語彙・文法問題演習②
	48	文字・語彙・文法問題演習③
	49	文字・語彙・文法問題演習④
	50	文字・語彙・文法問題演習⑤
	51	文字・語彙・文法問題演習⑥
	52	文字・語彙・文法問題演習⑦
	53	文字・語彙・文法問題演習⑧
	54	文字・語彙・文法問題演習⑨
	55	文字・語彙・文法問題演習⑩
	56	文字・語彙・文法問題演習⑪
	57	文字・語彙・文法問題演習⑫
	58	文字・語彙・文法問題演習⑬
	59	文字・語彙・文法問題演習⑭
	60	文字・語彙・文法問題演習⑮
	61	文字・語彙・文法問題演習⑯
	62	文字・語彙・文法問題演習⑰
	63	文字・語彙・文法問題演習⑱
	64	文字・語彙・文法問題演習⑲
	65	文字・語彙・文法問題演習⑳
	66	文字・語彙・文法問題演習㉑
	67	文字・語彙・文法問題演習㉒
	68	文字・語彙・文法問題演習㉓
	69	文字・語彙・文法問題演習㉔
	70	文字・語彙・文法問題演習㉕
	71	文字・語彙・文法問題演習㉖
	72	文字・語彙・文法問題演習㉗
	73	文字・語彙・文法問題演習㉘
	74	文字・語彙・文法問題演習㉙
	75	文字・語彙・文法問題演習㉚
76	模試と対策① 第1回文字・語彙・文法	
77	模試と対策① 第2回文字・語彙・文法	
78	模試と対策① 第1回聴解	
79	模試と対策① 第2回聴解	
80	模試と対策② 第1回文字・語彙・文法	
81	模試と対策② 第2回文字・語彙・文法	
82	模試と対策② 第1回聴解	
83	模試と対策② 第2回聴解	
84	模試と対策振り返り	
85	模試第1回 言語知識・読解	
86	模試第1回 聴解・言語知識解説	
87	模試第2回 言語知識・読解	
88	模試第2回 聴解・言語知識解説	
89	模試第3回 言語知識・読解	
90	模試第3回 聴解・言語知識解説	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付・遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画（応用） 17 社会保険（応用）① 18 社会保険（応用）② 19 老後の生活資金設計と公的年金（応用）① 20 老後の生活資金設計と公的年金（応用）② 21 公的年金における障害給付（応用） 22 公的年金における遺族給付（応用） 23 企業年金・自営業者のための年金（応用） 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ 総復習（応用） 27 まとめ 総復習（応用） 28 まとめ 総復習（応用） 29 まとめ 総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略(応用) 17 生命保険商品の種類と内容(応用)① 18 生命保険商品の種類と内容(応用)② 19 生命保険商品の種類と内容(応用)③ 20 損害保険商品の種類と内容(応用)① 21 損害保険商品の種類と内容(応用)② 22 個人の契約に関する税金(応用)① 23 個人の契約に関する税金(応用)② 24 法人の契約に関する税金(応用) 25 第三分野の保険・共済(応用) 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用・セーフティネット・関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解(応用) 17 預貯金等(応用)① 18 預貯金等(応用)②、債券(応用)① 19 債券(応用)②、株式(応用)① 20 株式(応用)② 21 投資信託(応用)① 22 投資信託(応用)② 23 金融派生商品(応用)、ポートフォリオ(応用)① 24 ポートフォリオ(応用)②、金融商品と税金(応用) 25 セーフティネット(応用)、関連法規(応用) 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み(応用)、各種所得の内容(応用)① 17 各種所得の内容(応用)②、課税標準の計算(応用) 18 所得控除(応用)① 19 所得控除(応用)② 20 税額控除(応用) 21 確定申告(応用) 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方（応用） 17 不動産の取引（応用）① 18 不動産の取引（応用）② 19 不動産の取引（応用）③、不動産に関する法令上の制限（応用）① 20 不動産に関する法令上の制限（応用）② 21 不動産に係る税金（応用）① 22 不動産に係る税金（応用）② 23 不動産の有効活用（応用） 24 まとめ 総復習（応用） 25 まとめ 総復習（応用） 26 まとめ 総復習（応用） 27 まとめ 総復習（応用） 28 まとめ 総復習（応用） 29 まとめ 総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価(不動産) 6 財産の評価(金融資産) 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>項目別答練(応用)①</td></tr> <tr><td>2</td><td>項目別答練(応用)②</td></tr> <tr><td>3</td><td>項目別答練(応用)③</td></tr> <tr><td>4</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>5</td><td>直前模擬試験②</td></tr> <tr><td>6</td><td>直前模擬試験③</td></tr> <tr><td>7</td><td>直前模擬試験④</td></tr> <tr><td>8</td><td>直前模擬試験⑤</td></tr> <tr><td>9</td><td>直前模擬試験⑥</td></tr> <tr><td>10</td><td>直前模擬試験⑦</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験⑧</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験⑨</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験⑩</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験⑪</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験⑫</td></tr> </table>	1	項目別答練(応用)①	2	項目別答練(応用)②	3	項目別答練(応用)③	4	直前模擬試験①	5	直前模擬試験②	6	直前模擬試験③	7	直前模擬試験④	8	直前模擬試験⑤	9	直前模擬試験⑥	10	直前模擬試験⑦	11	直前模擬試験⑧	12	直前模擬試験⑨	13	直前模擬試験⑩	14	直前模擬試験⑪	15	直前模擬試験⑫
1	項目別答練(応用)①																														
2	項目別答練(応用)②																														
3	項目別答練(応用)③																														
4	直前模擬試験①																														
5	直前模擬試験②																														
6	直前模擬試験③																														
7	直前模擬試験④																														
8	直前模擬試験⑤																														
9	直前模擬試験⑥																														
10	直前模擬試験⑦																														
11	直前模擬試験⑧																														
12	直前模擬試験⑨																														
13	直前模擬試験⑩																														
14	直前模擬試験⑪																														
15	直前模擬試験⑫																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	リスク管理概論Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>項目別答練(応用)①</td></tr> <tr><td>2</td><td>項目別答練(応用)②</td></tr> <tr><td>3</td><td>項目別答練(応用)③</td></tr> <tr><td>4</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>5</td><td>直前模擬試験②</td></tr> <tr><td>6</td><td>直前模擬試験③</td></tr> <tr><td>7</td><td>直前模擬試験④</td></tr> <tr><td>8</td><td>直前模擬試験⑤</td></tr> <tr><td>9</td><td>直前模擬試験⑥</td></tr> <tr><td>10</td><td>直前模擬試験⑦</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験⑧</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験⑨</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験⑩</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験⑪</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験⑫</td></tr> </table>	1	項目別答練(応用)①	2	項目別答練(応用)②	3	項目別答練(応用)③	4	直前模擬試験①	5	直前模擬試験②	6	直前模擬試験③	7	直前模擬試験④	8	直前模擬試験⑤	9	直前模擬試験⑥	10	直前模擬試験⑦	11	直前模擬試験⑧	12	直前模擬試験⑨	13	直前模擬試験⑩	14	直前模擬試験⑪	15	直前模擬試験⑫
1	項目別答練(応用)①																														
2	項目別答練(応用)②																														
3	項目別答練(応用)③																														
4	直前模擬試験①																														
5	直前模擬試験②																														
6	直前模擬試験③																														
7	直前模擬試験④																														
8	直前模擬試験⑤																														
9	直前模擬試験⑥																														
10	直前模擬試験⑦																														
11	直前模擬試験⑧																														
12	直前模擬試験⑨																														
13	直前模擬試験⑩																														
14	直前模擬試験⑪																														
15	直前模擬試験⑫																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練(応用)① 2 項目別答練(応用)② 3 項目別答練(応用)③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>項目別答練(応用)①</td></tr> <tr><td>2</td><td>項目別答練(応用)②</td></tr> <tr><td>3</td><td>項目別答練(応用)③</td></tr> <tr><td>4</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>5</td><td>直前模擬試験②</td></tr> <tr><td>6</td><td>直前模擬試験③</td></tr> <tr><td>7</td><td>直前模擬試験④</td></tr> <tr><td>8</td><td>直前模擬試験⑤</td></tr> <tr><td>9</td><td>直前模擬試験⑥</td></tr> <tr><td>10</td><td>直前模擬試験⑦</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験⑧</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験⑨</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験⑩</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験⑪</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験⑫</td></tr> </table>	1	項目別答練(応用)①	2	項目別答練(応用)②	3	項目別答練(応用)③	4	直前模擬試験①	5	直前模擬試験②	6	直前模擬試験③	7	直前模擬試験④	8	直前模擬試験⑤	9	直前模擬試験⑥	10	直前模擬試験⑦	11	直前模擬試験⑧	12	直前模擬試験⑨	13	直前模擬試験⑩	14	直前模擬試験⑪	15	直前模擬試験⑫
1	項目別答練(応用)①																														
2	項目別答練(応用)②																														
3	項目別答練(応用)③																														
4	直前模擬試験①																														
5	直前模擬試験②																														
6	直前模擬試験③																														
7	直前模擬試験④																														
8	直前模擬試験⑤																														
9	直前模擬試験⑥																														
10	直前模擬試験⑦																														
11	直前模擬試験⑧																														
12	直前模擬試験⑨																														
13	直前模擬試験⑩																														
14	直前模擬試験⑪																														
15	直前模擬試験⑫																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>項目別答練(応用)①</td></tr> <tr><td>2</td><td>項目別答練(応用)②</td></tr> <tr><td>3</td><td>項目別答練(応用)③</td></tr> <tr><td>4</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>5</td><td>直前模擬試験②</td></tr> <tr><td>6</td><td>直前模擬試験③</td></tr> <tr><td>7</td><td>直前模擬試験④</td></tr> <tr><td>8</td><td>直前模擬試験⑤</td></tr> <tr><td>9</td><td>直前模擬試験⑥</td></tr> <tr><td>10</td><td>直前模擬試験⑦</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験⑧</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験⑨</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験⑩</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験⑪</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験⑫</td></tr> </table>	1	項目別答練(応用)①	2	項目別答練(応用)②	3	項目別答練(応用)③	4	直前模擬試験①	5	直前模擬試験②	6	直前模擬試験③	7	直前模擬試験④	8	直前模擬試験⑤	9	直前模擬試験⑥	10	直前模擬試験⑦	11	直前模擬試験⑧	12	直前模擬試験⑨	13	直前模擬試験⑩	14	直前模擬試験⑪	15	直前模擬試験⑫
1	項目別答練(応用)①																														
2	項目別答練(応用)②																														
3	項目別答練(応用)③																														
4	直前模擬試験①																														
5	直前模擬試験②																														
6	直前模擬試験③																														
7	直前模擬試験④																														
8	直前模擬試験⑤																														
9	直前模擬試験⑥																														
10	直前模擬試験⑦																														
11	直前模擬試験⑧																														
12	直前模擬試験⑨																														
13	直前模擬試験⑩																														
14	直前模擬試験⑪																														
15	直前模擬試験⑫																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律(応用)、贈与と法律(応用)、贈与と税金(応用) 2 相続と税金(応用)、財産の評価(不動産)(応用) 3 財産の評価(金融資産)(応用)、相続・事業承継対策(応用) 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間 (2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務① 13 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務② 14 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)① 16 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)② 17 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)③ 18 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)① 19 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)② 20 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 リース取引① 6 リース取引② 7 リース取引③ 8 リース取引④ 9 キャッシュ・フロー計算書① 10 キャッシュ・フロー計算書② 11 キャッシュ・フロー計算書③ 12 キャッシュ・フロー計算書④ 13 キャッシュ・フロー計算書⑤ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 15 税効果会計① 16 税効果会計② 17 税効果会計③ 18 税効果会計④ 19 税効果会計⑤ 20 税効果会計⑥ 21 退職給付会計① 22 退職給付会計② 23 退職給付会計③ 24 退職給付会計④ 25 退職給付会計⑤ 26 消費税法① 27 消費税法② 28 消費税法③ 29 消費税法④ 30 消費税法⑤	31 消費税法⑥ 32 消費税法⑦ 33 消費税法⑧ 34 消費税法⑨ 35 消費税法⑩ 36 法人税法① 37 法人税法② 38 法人税法③ 39 法人税法④ 40 法人税法⑤ 41 法人税法⑥ 42 法人税法⑦ 43 法人税法⑧ 44 法人税法⑨ 45 法人税法⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経理職に適したスーツの着こなし 2 経理職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 経理職で良く聞かれる質疑応答① 5 経理職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 経理職職種研究① 7 経理職職種研究② 8 経理職職種研究③ 9 経理職職種研究④ 10 経理職職種研究⑤ 11 経理職への志望理由① 12 経理職への志望理由② 13 経理職への志望理由③ 14 経理職への志望理由④ 15 経理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4・5 6・7 8 9 10・11 12・13 14・15	挨拶の種類・笑顔、お辞儀 正しい敬語の使い方 状況に応じた言葉遣い 演習 効果測定 対応の基本 名刺交換 演習 総合演習 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成(1)① 11 表、画像、図形を使った文書の作成(1)② 12 表、画像、図形を使った文書の作成(1)③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成(1)④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成(1)⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成(1)⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成(2)① 8 表、画像、図形を使った文書の作成(2)② 9 表、画像、図形を使った文書の作成(2)③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	パソコン実習Ⅳ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習																														
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る																														
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる																														
教科書	テキスト及び参考書																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>文書の作成と管理①</td></tr> <tr><td>2</td><td>文書の作成と管理②</td></tr> <tr><td>3</td><td>文書の作成と管理③</td></tr> <tr><td>4</td><td>データベース機能の利用①</td></tr> <tr><td>5</td><td>データベース機能の利用②</td></tr> <tr><td>6</td><td>データベース機能の利用③</td></tr> <tr><td>7</td><td>データの抽出①</td></tr> <tr><td>8</td><td>データの抽出②</td></tr> <tr><td>9</td><td>データの抽出③</td></tr> <tr><td>10</td><td>ピボットテーブル①</td></tr> <tr><td>11</td><td>ピボットテーブル②</td></tr> <tr><td>12</td><td>ピボットテーブル③</td></tr> <tr><td>13</td><td>マクロによる作業の自動化①</td></tr> <tr><td>14</td><td>マクロによる作業の自動化②</td></tr> <tr><td>15</td><td>マクロによる作業の自動化③</td></tr> </table>	1	文書の作成と管理①	2	文書の作成と管理②	3	文書の作成と管理③	4	データベース機能の利用①	5	データベース機能の利用②	6	データベース機能の利用③	7	データの抽出①	8	データの抽出②	9	データの抽出③	10	ピボットテーブル①	11	ピボットテーブル②	12	ピボットテーブル③	13	マクロによる作業の自動化①	14	マクロによる作業の自動化②	15	マクロによる作業の自動化③
1	文書の作成と管理①																														
2	文書の作成と管理②																														
3	文書の作成と管理③																														
4	データベース機能の利用①																														
5	データベース機能の利用②																														
6	データベース機能の利用③																														
7	データの抽出①																														
8	データの抽出②																														
9	データの抽出③																														
10	ピボットテーブル①																														
11	ピボットテーブル②																														
12	ピボットテーブル③																														
13	マクロによる作業の自動化①																														
14	マクロによる作業の自動化②																														
15	マクロによる作業の自動化③																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容									
授業科目	パソコン実習 V									
実務家教員										
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）									
履修年次	2 年次									
開講学期	後期									
科目区分	選択									
授業方法	実習									
授業時間	1 8 0 時間 （6 単位）									
授業コマ数	9 0 コマ									
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける									
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る									
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す									
教科書	問題集									
特記										
授業計画	1	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの説明	46	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り		
	2	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの練習	47	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト		
	3	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践	48	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り		
	4	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り	49	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践		
	5	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの練習	50	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り		
	6	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	51	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト		
	7	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り	52	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り		
	8	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの説明	53	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践		
	9	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの練習	54	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り		
	10	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践	55	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト		
	11	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り	56	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り		
	12	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの練習	57	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施			
	13	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	58	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践		
	14	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り	59	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト		
	15	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの説明	60	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習・本番モードの振り返り		
	16	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの練習	61	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践		
	17	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践	62	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト		
	18	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り	63	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習・本番モードの振り返り		
	19	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの練習	64	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践		
	20	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	65	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト		
	21	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り	66	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習・本番モードの振り返り		
	22	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの説明	67	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践		
	23	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの練習	68	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト		
	24	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践	69	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習・本番モードの振り返り		
	25	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り	70	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践		
	26	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの練習	71	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト		
	27	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	72	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習・本番モードの振り返り		
	28	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り	73	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施			
	29	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの説明	74	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト		
	30	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの練習	75	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト		
	31	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践	76	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト		
	32	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り	77	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト		
	33	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの練習	78	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト		
	34	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	79	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施			
	35	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り	80	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト		
	36	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施		81	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト		
	37	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践	82	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト		
	38	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り	83	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト		
	39	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	84	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト		
	40	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り	85	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施			
	41	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践	86	演習・復習日				
	42	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り	87	演習・復習日				
	43	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	88	演習・復習日				
	44	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り	89	演習・復習日				
	45	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践	90	演習・復習日				
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％ 模擬試験における科目解答状況									
備考										

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	パソコン実習Ⅵ			
実務家教員	○			
学部・学科	商業実務専門課程 総合ビジネス学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）			
授業時間	180時間（6単位）			
授業コマ数	90コマ			
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける			
授業の進め方	民間企業で実務経験がある教員が実務事例等を題材に操作知識を実習を通じ講義する。			
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す			
教科書	問題集			
特記	民間企業で実務経験がある教員がMOS試験に必要な操作スキル以外に、実務で使用されるデータ加工やそれに必要な関数等の知識について、実務事例を題材に実習を行う。			
授業計画	1	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの説明	46	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り
	2	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの練習	47	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	3	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践	48	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り
	4	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	49	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	5	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの練習	50	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り
	6	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	51	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	52	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの説明	53	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	9	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの練習	54	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り
	10	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践	55	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	11	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	56	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り
	12	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの練習	57	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	13	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	58	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践
	14	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	59	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	15	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの説明	60	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習・本番モードの振り返り
	16	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの練習	61	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践
	17	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践	62	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	18	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り	63	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習・本番モードの振り返り
	19	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの練習	64	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践
	20	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト	65	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り	66	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習・本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの説明	67	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	23	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの練習	68	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	24	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践	69	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習・本番モードの振り返り
	25	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り	70	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	26	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの練習	71	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	27	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト	72	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習・本番モードの振り返り
	28	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り	73	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	29	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの説明	74	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	30	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの練習	75	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	31	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践	76	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	32	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り	77	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	33	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの練習	78	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	34	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト	79	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	35	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り	80	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	36	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施	81	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	37	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践	82	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	38	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	83	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	39	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	84	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	85	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	41	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践	86	演習・復習日
	42	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	87	演習・復習日
	43	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	88	演習・復習日
	44	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	89	演習・復習日
	45	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％ 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	パソコン実習Ⅶ			
実務家教員				
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着け			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016エキスパートの合格を目指す			
教科書	問題集			
特記				
授業計画	1	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの説明	
	2	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの練習	
	3	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの実践	
	4	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り	
	5	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードの練習	
	6	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードのテスト	
	7	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り	
	8	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの説明	
	9	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの練習	
	10	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの実践	
	11	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り	
	12	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードの練習	
	13	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードのテスト	
	14	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り	
	15	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの説明	
	16	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの練習	
	17	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの実践	
	18	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り	
	19	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードの練習	
	20	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードのテスト	
	21	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り	
	22	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの説明	
	23	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの練習	
	24	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの実践	
	25	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り	
	26	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードの練習	
	27	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードのテスト	
	28	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り	
	29	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの説明	
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの練習	
	31	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの実践	
	32	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り	
	33	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードの練習	
	34	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードのテスト	
	35	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り	
	36	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施	
	37	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの実践	
	38	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り	
	39	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードのテスト	
	40	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り	
	41	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの実践	
	42	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り	
	43	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードのテスト	
	44	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り	
	45	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの実践	
	46	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り	
	47	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードのテスト	
	48	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り	
	49	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの実践	
	50	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り	
	51	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードのテスト	
	52	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り	
	53	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの実践	
	54	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り	
	55	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードのテスト	
	56	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り	
	57	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施	
	58	演習・復習日		
	59	演習・復習日		
	60	演習・復習日		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％ 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	対応の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4～6 7 8～13 14・15	電話対応のマナー 電話の受け方の基本 電話の受け方～道案内～ 演習 電話のかけ方 演習 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3～5 6～8 9 10～12 13 14・15	状況別の電話応対 状況別の対応方法 演習 電話応対練習① 伝言の受け方 演習 電話応対練習② 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	事務キャリアデザインⅥ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習																														
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																														
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>状況別オフィスワーク</td></tr> <tr><td>2</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>3</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>4</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>5</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>6</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>7</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>8</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>9</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>10</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>11</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>12</td><td>総合ロールプレイング</td></tr> <tr><td>13</td><td>効果測定</td></tr> <tr><td>14</td><td>効果測定</td></tr> <tr><td>15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	状況別オフィスワーク	2	総合ロールプレイング	3	総合ロールプレイング	4	総合ロールプレイング	5	総合ロールプレイング	6	総合ロールプレイング	7	総合ロールプレイング	8	総合ロールプレイング	9	総合ロールプレイング	10	総合ロールプレイング	11	総合ロールプレイング	12	総合ロールプレイング	13	効果測定	14	効果測定	15	効果測定
1	状況別オフィスワーク																														
2	総合ロールプレイング																														
3	総合ロールプレイング																														
4	総合ロールプレイング																														
5	総合ロールプレイング																														
6	総合ロールプレイング																														
7	総合ロールプレイング																														
8	総合ロールプレイング																														
9	総合ロールプレイング																														
10	総合ロールプレイング																														
11	総合ロールプレイング																														
12	総合ロールプレイング																														
13	効果測定																														
14	効果測定																														
15	効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融市場政策論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 金融の役割① 2 金融の役割② 3 金融の役割③ 4 各種金融市場① 5 各種金融市場② 6 各種金融市場③ 7 中央銀行の役割① 8 中央銀行の役割② 9 中央銀行の役割③ 10 中央銀行の役割④ 11 中央銀行の役割⑤ 12 中央銀行の役割⑥ 13 世界の中央銀行 14 総まとめ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	経営常識																								
実務家教員																									
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																								
履修年次	2年次																								
開講学期	後期																								
科目区分	選択																								
授業方法	講義及び演習																								
授業時間	30時間（1単位）																								
授業コマ数	15コマ																								
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習																								
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る																								
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得																								
教科書	テキスト及び参考書																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>国際社会に関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>2～3</td><td>国際社会に関する事例学習</td></tr> <tr> <td>4</td><td>経済に関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>5</td><td>経済に関する事例学習</td></tr> <tr> <td>6</td><td>労働環境に関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>7</td><td>労働環境に関する事例学習</td></tr> <tr> <td>8</td><td>経営に関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>9～10</td><td>経営に関する事例学習</td></tr> <tr> <td>11</td><td>IT社会に関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>12～13</td><td>IT社会に関する事例学習</td></tr> <tr> <td>14</td><td>AIに関する基礎用語</td></tr> <tr> <td>15</td><td>AIに関する事例学習</td></tr> </table>	1	国際社会に関する基礎用語	2～3	国際社会に関する事例学習	4	経済に関する基礎用語	5	経済に関する事例学習	6	労働環境に関する基礎用語	7	労働環境に関する事例学習	8	経営に関する基礎用語	9～10	経営に関する事例学習	11	IT社会に関する基礎用語	12～13	IT社会に関する事例学習	14	AIに関する基礎用語	15	AIに関する事例学習
1	国際社会に関する基礎用語																								
2～3	国際社会に関する事例学習																								
4	経済に関する基礎用語																								
5	経済に関する事例学習																								
6	労働環境に関する基礎用語																								
7	労働環境に関する事例学習																								
8	経営に関する基礎用語																								
9～10	経営に関する事例学習																								
11	IT社会に関する基礎用語																								
12～13	IT社会に関する事例学習																								
14	AIに関する基礎用語																								
15	AIに関する事例学習																								
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(日本語)Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間 (6単位)
授業コマ数	90コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力が幅広く身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 日本語総合力養成 第3課 ならう〈そば屋の先生〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	2 日本語総合力養成 第3課 ならう〈そば屋の先生〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	3 日本語総合力養成 第3課 ならう〈そば屋の先生〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	4 日本語総合力養成 第3課 ならう〈そば屋の先生〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	5 日本語総合力養成 第3課 ならう〈そば屋の先生〉復習
	6 日本語総合力養成 第4課 よみとる〈記事の裏側〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	7 日本語総合力養成 第4課 よみとる〈記事の裏側〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	8 日本語総合力養成 第4課 よみとる〈記事の裏側〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	9 日本語総合力養成 第4課 よみとる〈記事の裏側〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	10 日本語総合力養成 第4課 よみとる〈記事の裏側〉復習
	11 日本語総合力養成 第5課 さばく〈裁判員のもやもや〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	12 日本語総合力養成 第5課 さばく〈裁判員のもやもや〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	13 日本語総合力養成 第5課 さばく〈裁判員のもやもや〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	14 日本語総合力養成 第5課 さばく〈裁判員のもやもや〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	15 日本語総合力養成 第5課 さばく〈裁判員のもやもや〉復習
	16 日本語総合力養成 第6課 うやまう〈ガイドさんの宗教〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	17 日本語総合力養成 第6課 うやまう〈ガイドさんの宗教〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	18 日本語総合力養成 第6課 うやまう〈ガイドさんの宗教〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	19 日本語総合力養成 第6課 うやまう〈ガイドさんの宗教〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	20 日本語総合力養成 第6課 うやまう〈ガイドさんの宗教〉7.〈話ししましょう〉9.〈漢字を練習しましょう〉
	21 日本語総合力養成 第7課 ふせぐ〈並ぶ文化〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	22 日本語総合力養成 第7課 ふせぐ〈並ぶ文化〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	23 日本語総合力養成 第7課 ふせぐ〈並ぶ文化〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	24 日本語総合力養成 第7課 ふせぐ〈並ぶ文化〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	25 日本語総合力養成 第7課 ふせぐ〈並ぶ文化〉復習
	26 日本語総合力養成 第8課 もてなす〈ローソクの島〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	27 日本語総合力養成 第8課 もてなす〈ローソクの島〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	28 日本語総合力養成 第8課 もてなす〈ローソクの島〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	29 日本語総合力養成 第8課 もてなす〈ローソクの島〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	30 日本語総合力養成 第8課 もてなす〈ローソクの島〉復習
	31 日本語総合力養成 第9課 よびかける〈一茶の目〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	32 日本語総合力養成 第9課 よびかける〈一茶の目〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	33 日本語総合力養成 第9課 よびかける〈一茶の目〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	34 日本語総合力養成 第9課 よびかける〈一茶の目〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	35 日本語総合力養成 第9課 よびかける〈一茶の目〉復習
	36 日本語総合力養成 第10課 えらぶ〈自らの選択〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	37 日本語総合力養成 第10課 えらぶ〈自らの選択〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	38 日本語総合力養成 第10課 えらぶ〈自らの選択〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	39 日本語総合力養成 第10課 えらぶ〈自らの選択〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	40 日本語総合力養成 第10課 えらぶ〈自らの選択〉復習
	41 日本語総合力養成 第11課 いかす〈もったいない話〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	42 日本語総合力養成 第11課 いかす〈もったいない話〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	43 日本語総合力養成 第11課 いかす〈もったいない話〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	44 日本語総合力養成 第11課 いかす〈もったいない話〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	45 日本語総合力養成 第11課 いかす〈もったいない話〉7.〈話ししましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉

授業計画	46	日本語総合力養成 第12課 つなぐ〈折り鶴〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	47	日本語総合力養成 第12課 つなぐ〈折り鶴〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	48	日本語総合力養成 第12課 つなぐ〈折り鶴〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	49	日本語総合力養成 第12課 つなぐ〈折り鶴〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	50	日本語総合力養成 第12課 つなぐ〈折り鶴〉復習
	51	日本語総合力養成 第13課 たのしむ〈なりわい〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	52	日本語総合力養成 第13課 たのしむ〈なりわい〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	53	日本語総合力養成 第13課 たのしむ〈なりわい〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	54	日本語総合力養成 第13課 たのしむ〈なりわい〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	55	日本語総合力養成 第13課 たのしむ〈なりわい〉復習
	56	日本語総合力養成 第14課 きたえる〈健康な社会〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	57	日本語総合力養成 第14課 きたえる〈健康な社会〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	58	日本語総合力養成 第14課 きたえる〈健康な社会〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	59	日本語総合力養成 第14課 きたえる〈健康な社会〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	60	日本語総合力養成 第14課 きたえる〈健康な社会〉復習
	61	日本語総合力養成 第15課 いきる〈ひとつの地球〉1.〈新しい言葉〉2.〈一緒に考えましょう〉
	62	日本語総合力養成 第15課 いきる〈ひとつの地球〉3.〈読みましょう〉4.〈答えましょう〉
	63	日本語総合力養成 第15課 いきる〈ひとつの地球〉5.〈まとめましょう〉6.〈使いましょう〉
	64	日本語総合力養成 第15課 いきる〈ひとつの地球〉7.〈話しましょう〉8.〈漢字を練習しましょう〉
	65	日本語総合力養成 第15課 いきる〈ひとつの地球〉復習
	66	聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)①
	67	聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)②
	68	聴解 実戦練習(課題・ポイント・概要理解、発話発現、即時応答)③
	69	聴解 模擬試験①
	70	聴解 模擬試験②
	71	復習演習①
	72	復習演習②
	73	復習演習③
	74	復習演習④
	75	復習演習⑤
	76	模試と対策① 第1回文字・語彙・文法
	77	模試と対策① 第2回文字・語彙・文法
	78	模試と対策① 第1回聴解
	79	模試と対策① 第2回聴解
	80	模試と対策② 第1回文字・語彙・文法
	81	模試と対策② 第2回文字・語彙・文法
	82	模試と対策② 第1回聴解
	83	模試と対策② 第2回聴解
	84	模試と対策振り返り
	85	模試第1回 言語知識・読解
	86	模試第1回 聴解、言語知識解説
	87	模試第2回 言語知識・読解
	88	模試第2回 聴解、言語知識解説
	89	模試第3回 言語知識・読解
	90	模試第3回 聴解、言語知識解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(日本語)Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間(6単位)
授業コマ数	90コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力が幅広く身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方①
	2 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方②
	3 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方③
	4 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方④
	5 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方⑤
	6 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方⑥
	7 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方⑦
	8 コミュニケーション能力養成 1 女性の生き方⑧
	9 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育①
	10 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育②
	11 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育③
	12 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育④
	13 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育⑤
	14 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育⑥
	15 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育⑦
	16 コミュニケーション能力養成 2 子どもと教育⑧
	17 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性①
	18 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性②
	19 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性③
	20 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性④
	21 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性⑤
	22 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性⑥
	23 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性⑦
	24 コミュニケーション能力養成 3 若者の感性⑧
	25 コミュニケーション能力養成 振り返り
	26 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識①
	27 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識②
	28 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識③
	29 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識④
	30 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識⑤
	31 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識⑥
	32 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識⑦
	33 コミュニケーション能力養成 4 仕事への意識⑧
	34 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人①
	35 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人②
	36 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人③
	37 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人④
	38 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人⑤
	39 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人⑥
	40 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人⑦
	41 コミュニケーション能力養成 5 日本の外国人⑧
	42 復習演習①
	43 復習演習②
	44 復習演習③
	45 復習演習④

授業計画	46	文字・語彙・文法問題演習①
	47	文字・語彙・文法問題演習②
	48	文字・語彙・文法問題演習③
	49	文字・語彙・文法問題演習④
	50	文字・語彙・文法問題演習⑤
	51	文字・語彙・文法問題演習⑥
	52	文字・語彙・文法問題演習⑦
	53	文字・語彙・文法問題演習⑧
	54	文字・語彙・文法問題演習⑨
	55	文字・語彙・文法問題演習⑩
	56	文字・語彙・文法問題演習⑪
	57	文字・語彙・文法問題演習⑫
	58	文字・語彙・文法問題演習⑬
	59	文字・語彙・文法問題演習⑭
	60	文字・語彙・文法問題演習⑮
	61	文字・語彙・文法問題演習⑯
	62	文字・語彙・文法問題演習⑰
	63	文字・語彙・文法問題演習⑱
	64	文字・語彙・文法問題演習⑲
	65	文字・語彙・文法問題演習⑳
	66	文字・語彙・文法問題演習㉑
	67	文字・語彙・文法問題演習㉒
	68	文字・語彙・文法問題演習㉓
	69	文字・語彙・文法問題演習㉔
	70	文字・語彙・文法問題演習㉕
	71	文字・語彙・文法問題演習㉖
	72	文字・語彙・文法問題演習㉗
	73	文字・語彙・文法問題演習㉘
	74	文字・語彙・文法問題演習㉙
	75	文字・語彙・文法問題演習㉚
76	模試と対策① 第1回文字・語彙・文法	
77	模試と対策① 第2回文字・語彙・文法	
78	模試と対策① 第1回聴解	
79	模試と対策① 第2回聴解	
80	模試と対策② 第1回文字・語彙・文法	
81	模試と対策② 第2回文字・語彙・文法	
82	模試と対策② 第1回聴解	
83	模試と対策② 第2回聴解	
84	模試と対策振り返り	
85	模試第1回 言語知識・読解	
86	模試第1回 聴解・言語知識解説	
87	模試第2回 言語知識・読解	
88	模試第2回 聴解・言語知識解説	
89	模試第3回 言語知識・読解	
90	模試第3回 聴解・言語知識解説	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並び替え、グループ化① 9 スライドの並び替え、グループ化② 10 スライドの並び替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	キャリアデザインⅡ																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																
履修年次	2年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	30時間（1単位）																
授業コマ数	15コマ																
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習																
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>働くとは</td></tr> <tr> <td>2～3</td><td>業界研究</td></tr> <tr> <td>4～5</td><td>企業研究</td></tr> <tr> <td>6～9</td><td>志望動機の作り方</td></tr> <tr> <td>10</td><td>書類送付方法</td></tr> <tr> <td>11</td><td>ビジネス電話</td></tr> <tr> <td>12</td><td>ビジネスメール</td></tr> <tr> <td>13～15</td><td>内定後学習</td></tr> </table>	1	働くとは	2～3	業界研究	4～5	企業研究	6～9	志望動機の作り方	10	書類送付方法	11	ビジネス電話	12	ビジネスメール	13～15	内定後学習
1	働くとは																
2～3	業界研究																
4～5	企業研究																
6～9	志望動機の作り方																
10	書類送付方法																
11	ビジネス電話																
12	ビジネスメール																
13～15	内定後学習																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																		
授業科目	キャリアデザインⅢ																		
実務家教員																			
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																		
履修年次	2年次																		
開講学期	前期																		
科目区分	選択																		
授業方法	演習																		
授業時間	30時間（1単位）																		
授業コマ数	15コマ																		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習																		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																		
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける																		
教科書	オリジナルテキスト																		
特記																			
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>社会人マナー</td></tr> <tr><td>2</td><td>冠婚葬祭マナー</td></tr> <tr><td>3</td><td>贈答マナー</td></tr> <tr><td>4</td><td>会食マナー</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事研究</td></tr> <tr><td>6</td><td></td></tr> <tr><td>～</td><td>グループ討議</td></tr> <tr><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>発表</td></tr> </table>	1	社会人マナー	2	冠婚葬祭マナー	3	贈答マナー	4	会食マナー	5	時事研究	6		～	グループ討議	14		15	発表
1	社会人マナー																		
2	冠婚葬祭マナー																		
3	贈答マナー																		
4	会食マナー																		
5	時事研究																		
6																			
～	グループ討議																		
14																			
15	発表																		
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																		
備考																			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1～3 学校と職場の違い 4～6 職場のマナー 7～9 仕事の進め方 10～12 報告、連絡、相談 13～15 挨拶 16～18 笑顔、お辞儀 19～21 敬語 22～24 応対の基本 25～27 電話応対 28～30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容										
授業科目	事務職ビジネスマナー										
実務家教員											
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）										
履修年次	2年次										
開講学期	後期										
科目区分	選択										
授業方法	実習										
授業時間	30時間（1単位）										
授業コマ数	15コマ										
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする										
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る										
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する										
教科書	テキスト及び参考書										
特記											
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>事務職の1日の流れ</td></tr> <tr> <td>2～4</td><td>電話対応応用</td></tr> <tr> <td>5～7</td><td>接遇の流れ</td></tr> <tr> <td>8～13</td><td>演習（ロールプレイング）</td></tr> <tr> <td>14～15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	事務職の1日の流れ	2～4	電話対応応用	5～7	接遇の流れ	8～13	演習（ロールプレイング）	14～15	効果測定
1	事務職の1日の流れ										
2～4	電話対応応用										
5～7	接遇の流れ										
8～13	演習（ロールプレイング）										
14～15	効果測定										
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定										
備考											

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																												
授業科目	時事																												
実務家教員																													
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																												
履修年次	2年次																												
開講学期	後期																												
科目区分	選択																												
授業方法	講義																												
授業時間	30時間（1単位）																												
授業コマ数	15コマ																												
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習																												
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																												
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる																												
教科書	テキスト及び参考書																												
特記																													
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>用語知識①</td></tr> <tr><td>2</td><td>用語知識②</td></tr> <tr><td>3</td><td>用語知識③</td></tr> <tr><td>4</td><td>用語知識④</td></tr> <tr><td>6</td><td>考え方①</td></tr> <tr><td>7</td><td>考え方②</td></tr> <tr><td>8</td><td>考え方③</td></tr> <tr><td>9</td><td>考え方④</td></tr> <tr><td>10</td><td>発表①</td></tr> <tr><td>11</td><td>発表②</td></tr> <tr><td>12</td><td>発表③</td></tr> <tr><td>13</td><td>個人研究①</td></tr> <tr><td>14</td><td>個人研究②</td></tr> <tr><td>15</td><td>個人研究③</td></tr> </table>	1	用語知識①	2	用語知識②	3	用語知識③	4	用語知識④	6	考え方①	7	考え方②	8	考え方③	9	考え方④	10	発表①	11	発表②	12	発表③	13	個人研究①	14	個人研究②	15	個人研究③
1	用語知識①																												
2	用語知識②																												
3	用語知識③																												
4	用語知識④																												
6	考え方①																												
7	考え方②																												
8	考え方③																												
9	考え方④																												
10	発表①																												
11	発表②																												
12	発表③																												
13	個人研究①																												
14	個人研究②																												
15	個人研究③																												
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																												
備考																													

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客様の出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語 「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音②－「N」&「T」&「R」 基本子音③－「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④－「J」&「H」＋まとめ 5 小テスト 激音①－「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②－「Th」&「Ph」＋まとめ 濃音①－「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②－「SS」&「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕 復習と会話 9 小テスト パッチム②〔P20K、P21B〕 パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話 パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト 合成母音①〔P25&26の説明〕 復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕 <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	対応の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接客販売の心得
	2	お客様の心理理解
	3	接客用語
	4	状況別の店内接客
	5	状況別の店内接客
	6	演習
	7	演習
	8	電話対応での問い合わせ
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	流通キャリアデザインⅤ																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習																														
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																														
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>営業職のマナー①</td></tr> <tr><td>2</td><td>営業職のマナー②</td></tr> <tr><td>3</td><td>訪問のマナー①</td></tr> <tr><td>4</td><td>訪問のマナー②</td></tr> <tr><td>5</td><td>演習</td></tr> <tr><td>6</td><td>演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>商談の進め方①</td></tr> <tr><td>8</td><td>商談の進め方②</td></tr> <tr><td>9</td><td>演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>演習</td></tr> <tr><td>11</td><td>総合演習</td></tr> <tr><td>12</td><td>総合演習</td></tr> <tr><td>13</td><td>総合演習</td></tr> <tr><td>14</td><td>効果測定</td></tr> <tr><td>15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	営業職のマナー①	2	営業職のマナー②	3	訪問のマナー①	4	訪問のマナー②	5	演習	6	演習	7	商談の進め方①	8	商談の進め方②	9	演習	10	演習	11	総合演習	12	総合演習	13	総合演習	14	効果測定	15	効果測定
1	営業職のマナー①																														
2	営業職のマナー②																														
3	訪問のマナー①																														
4	訪問のマナー②																														
5	演習																														
6	演習																														
7	商談の進め方①																														
8	商談の進め方②																														
9	演習																														
10	演習																														
11	総合演習																														
12	総合演習																														
13	総合演習																														
14	効果測定																														
15	効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	接遇ビジネスマナー																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	実習																
授業時間	30時間（1単位）																
授業コマ数	15コマ																
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする																
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する																
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>接遇マナーとは</td></tr> <tr> <td>2</td><td>接遇の心構え</td></tr> <tr> <td>3</td><td>お茶の入れ方、出し方</td></tr> <tr> <td>4</td><td>お見送り</td></tr> <tr> <td>5</td><td>後片付け</td></tr> <tr> <td>6～7</td><td>接遇の流れ</td></tr> <tr> <td>8～13</td><td>演習</td></tr> <tr> <td>14～15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	接遇マナーとは	2	接遇の心構え	3	お茶の入れ方、出し方	4	お見送り	5	後片付け	6～7	接遇の流れ	8～13	演習	14～15	効果測定
1	接遇マナーとは																
2	接遇の心構え																
3	お茶の入れ方、出し方																
4	お見送り																
5	後片付け																
6～7	接遇の流れ																
8～13	演習																
14～15	効果測定																
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅥ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商品説明知識
	2	好感を持たれる商品説明
	3	演習
	4	演習
	5	クレームとは
	6	電話でのクレーム対応方法
	7	演習
	8	演習
	9	店内でのクレーム対応方法
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概要	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1～2	顧客満足
	3～4	マーケティングの必要性
	5～6	情報収集と分析
	7～8	流通チャネル
	9～10	プロモーション
	11～12	財務知識
	13～15	事例研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1～2 店舗データの理解 3～4 マーケティングの流れ 5～6 売上構成分析 7～8 来店客分析 9～10 商品分析 11～12 費用分析 13～14 課題抽出 15～16 アンケート調査分析 17～20 企画作成 21～22 様々なマーケティング 23～30 プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④	31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	プレゼンテーション																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																
履修年次	2 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	実習																
授業時間	3 0 時間 (1 単位)																
授業コマ数	1 5 コマ																
授業概要	企画から発表までの一連の流れ																
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る																
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習																
教科書	テキスト及び参考書																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>プレゼンテーションとは何か</td></tr> <tr> <td>2</td><td>プレゼンテーションの種類</td></tr> <tr> <td>3</td><td>企画</td></tr> <tr> <td>4~12</td><td>情報収集</td></tr> <tr> <td></td><td>シナリオ作成</td></tr> <tr> <td>13</td><td>コンテンツ作成</td></tr> <tr> <td>14</td><td>話し方</td></tr> <tr> <td>15</td><td>発表</td></tr> </table>	1	プレゼンテーションとは何か	2	プレゼンテーションの種類	3	企画	4~12	情報収集		シナリオ作成	13	コンテンツ作成	14	話し方	15	発表
1	プレゼンテーションとは何か																
2	プレゼンテーションの種類																
3	企画																
4~12	情報収集																
	シナリオ作成																
13	コンテンツ作成																
14	話し方																
15	発表																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究			
実務家教員				
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	180時間（6単位）			
授業コマ数	90コマ			
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する			
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	オリエンテーション①	31	店舗見学③
	2	オリエンテーション②	32	店舗見学(分析①)
	3	オリエンテーション③	33	店舗見学(分析②)
	4	オリエンテーション④	34	店舗見学(分析③)
	5	業界情報収集①	35	店舗見学(分析④)
	6	業界情報収集②	36	店舗見学(分析⑤)
	7	業界情報収集③	37	店舗見学(分析⑥)
	8	業界情報収集④	38	店舗見学(分析⑦)
	9	業界情報収集⑤	39	店舗見学(分析⑧)
	10	業界情報収集⑥	40	店舗見学(分析⑨)
	11	業界情報収集⑦	41	店舗見学(分析⑩)
	12	業界情報収集⑧	42	店舗見学(課題抽出①)
	13	業界分析①	43	店舗見学(課題抽出②)
	14	業界分析②	44	店舗見学(課題抽出③)
	15	業界分析③	45	店舗見学(課題抽出④)
	16	業界分析④	46	店舗見学(課題抽出⑤)
	17	業界分析⑤	47	店舗見学(課題抽出⑥)
	18	業界分析⑥	48	店舗見学(課題抽出⑦)
	19	業界分析⑦	49	店舗見学(課題抽出⑧)
	20	業界分析⑧	50	店舗見学(仮説立案①)
	21	業界分析⑨	51	店舗見学(仮説立案②)
	22	業界分析⑩	52	店舗見学(仮説立案③)
	23	業界分析⑪	53	店舗見学(仮説立案④)
	24	業界分析⑫	54	立案仮説(調査・検証①)
	25	業界分析⑬	55	立案仮説(調査・検証②)
	26	業界分析⑭	56	立案仮説(調査・検証③)
	27	業界分析⑮	57	立案仮説(調査・検証④)
	28	業界分析⑯	58	立案仮説(調査・検証⑤)
	29	店舗見学①	59	立案仮説(調査・検証⑥)
	30	店舗見学②	60	立案仮説(調査・検証⑦)
			61	立案仮説(調査・検証⑧)
			62	発表・企画案作成①
			63	発表・企画案作成②
			64	発表・企画案作成③
			65	発表・企画案作成④
			66	発表・企画案作成⑤
			67	発表・企画案作成⑥
			68	発表・企画案作成⑦
			69	発表・企画案作成⑧
			70	研究結果中間発表①
			71	研究結果中間発表②
			72	研究結果中間発表③
			73	研究結果中間発表④
			74	研究結果中間発表⑤
			75	研究結果中間発表⑥
			76	企画案再検証①
			77	企画案再検証②
			78	企画案再検証③
			79	企画案再検証④
			80	企画案再検証⑤
			81	企画案再検証⑥
			82	研究結果最終発表①
			83	研究結果最終発表②
			84	研究結果最終発表③
			85	研究結果最終発表④
			86	研究結果最終発表⑤
			87	代表者コンテスト①
			88	代表者コンテスト②
			89	代表者コンテスト③
			90	代表者コンテスト④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 方程式 (方程式、不等式、過不足算) 2 方程式 (平均算・過不足算)、整数・計算パズル (約数と倍数) 3 整数・計算パズル (割り算の余り～覆面算) 4 整数・計算パズル (n 進法)、割合と比 (割合) 5 割合と比 (比) 6 割合と比 (売買算) 7 割合と比 (濃度) 8 速さ (速さ) 9 速さ (旅人算) 10 速さ (通過算、流水算、時計算) 11 仕事算 (仕事算、給排水算、ニュートン算) 12 場合の数 (場合の数、順列) 13 場合の数 (順列、組合せ) 14 場合の数 (道順)、確率 (事象と確率、赤玉白玉、くじ引き) 15 確率 (赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 2 集合の要素の個数 3 順序（順序の決定） 4 順序（順序の変動、順序の数値条件） 5 対応（対応関係） 6 対応（対応の数値条件、スケジュール） 7 位置と方位（位置） 8 勝ち負け、カード・ゲーム 9 ウソの発言、推理・手順 10 暗号、家系図
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読みとく力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（構成比、指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅳ 数的総合
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り・整数の性質・カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列・魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算・覆面算・n進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算・通過算） 14 速さ（流水算・時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算・ニュートン算） 17 場合の数（場合の数・順列） 18 場合の数（組合せ・道順） 19 確率（事象と確率・赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉・くじ引き・サイコロ・コイン）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学 I 政治
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論・労働問題 11 社会保障・環境問題 12 国際関係・現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論・労働問題 11 社会保障・環境問題 12 国際関係・現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																				
授業科目	実践人文科学 I 地理																				
実務家教員																					
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																				
履修年次	2 年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択																				
授業方法	講義																				
授業時間	2 0 時間																				
授業コマ数	1 0 コマ																				
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>世界の地形</td></tr> <tr><td>2</td><td>世界の気候</td></tr> <tr><td>3</td><td>世界の農業</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界の資源</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界の工業</td></tr> <tr><td>6</td><td>地図の特色と利用</td></tr> <tr><td>7</td><td>生活と地域</td></tr> <tr><td>8</td><td>日本地誌</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界地誌 (アジア・アフリカ)</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界地誌 (ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア)</td></tr> </table>	1	世界の地形	2	世界の気候	3	世界の農業	4	世界の資源	5	世界の工業	6	地図の特色と利用	7	生活と地域	8	日本地誌	9	世界地誌 (アジア・アフリカ)	10	世界地誌 (ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア)
1	世界の地形																				
2	世界の気候																				
3	世界の農業																				
4	世界の資源																				
5	世界の工業																				
6	地図の特色と利用																				
7	生活と地域																				
8	日本地誌																				
9	世界地誌 (アジア・アフリカ)																				
10	世界地誌 (ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア)																				
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験																				
備考																					

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1（殷～漢） 12 中国史2（魏晋南北朝～隋・唐） 13 中国史3（宋・元） 14 中国史4（明・清） 15 中国史5（清の崩壊・中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ・地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造 1 9 物質の構造 2 10 物質の状態 1 11 物質の状態 2 12 物質の変化 1 13 物質の変化 2 14 無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	実践言語 I 文理・国語																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																
履修年次	2 年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ																
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>要旨把握①、四字熟語①</td></tr> <tr><td>2</td><td>要旨把握②、四字熟語②</td></tr> <tr><td>3</td><td>内容合致①、ことわざ①</td></tr> <tr><td>4</td><td>内容合致②、ことわざ②</td></tr> <tr><td>5</td><td>文章整除①、文法基礎①</td></tr> <tr><td>6</td><td>文章整除②、文法基礎②</td></tr> <tr><td>7</td><td>文章の穴埋め①、敬語①</td></tr> <tr><td>8</td><td>文章の穴埋め②、敬語②</td></tr> </table>	1	要旨把握①、四字熟語①	2	要旨把握②、四字熟語②	3	内容合致①、ことわざ①	4	内容合致②、ことわざ②	5	文章整除①、文法基礎①	6	文章整除②、文法基礎②	7	文章の穴埋め①、敬語①	8	文章の穴埋め②、敬語②
1	要旨把握①、四字熟語①																
2	要旨把握②、四字熟語②																
3	内容合致①、ことわざ①																
4	内容合致②、ことわざ②																
5	文章整除①、文法基礎①																
6	文章整除②、文法基礎②																
7	文章の穴埋め①、敬語①																
8	文章の穴埋め②、敬語②																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学																								
実務家教員																									
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																								
履修年次	2年次																								
開講学期	前期																								
科目区分	選択																								
授業方法	演習																								
授業時間	24時間																								
授業コマ数	12コマ																								
授業概要	地理・歴史・倫理の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る																								
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																								
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着																								
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト																								
特記																									
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>日本史（原始、古代）</td></tr> <tr><td>2</td><td>日本史（中世、近世①）</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本史（近世②、近代①）</td></tr> <tr><td>4</td><td>日本史（近代②、現代・通史）</td></tr> <tr><td>5</td><td>地理（自然環境と地図）</td></tr> <tr><td>6</td><td>地理（資源と産業、生活と地域）</td></tr> <tr><td>7</td><td>地理（日本の地理）</td></tr> <tr><td>8</td><td>地理（世界の地理）</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界史（東洋世界）</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界史（現代世界）</td></tr> <tr><td>11</td><td>倫理（西洋思想）</td></tr> <tr><td>12</td><td>倫理（東洋思想）</td></tr> </table>	1	日本史（原始、古代）	2	日本史（中世、近世①）	3	日本史（近世②、近代①）	4	日本史（近代②、現代・通史）	5	地理（自然環境と地図）	6	地理（資源と産業、生活と地域）	7	地理（日本の地理）	8	地理（世界の地理）	9	世界史（東洋世界）	10	世界史（現代世界）	11	倫理（西洋思想）	12	倫理（東洋思想）
1	日本史（原始、古代）																								
2	日本史（中世、近世①）																								
3	日本史（近世②、近代①）																								
4	日本史（近代②、現代・通史）																								
5	地理（自然環境と地図）																								
6	地理（資源と産業、生活と地域）																								
7	地理（日本の地理）																								
8	地理（世界の地理）																								
9	世界史（東洋世界）																								
10	世界史（現代世界）																								
11	倫理（西洋思想）																								
12	倫理（東洋思想）																								
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																
履修年次	2年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	16時間																
授業コマ数	8コマ																
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る																
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着																
教科書	スタンダード問題集																
特記																	
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>生物演習①</td></tr> <tr><td>2</td><td>生物演習②</td></tr> <tr><td>3</td><td>地学演習①</td></tr> <tr><td>4</td><td>地学演習②</td></tr> <tr><td>5</td><td>物理演習①</td></tr> <tr><td>6</td><td>物理演習②</td></tr> <tr><td>7</td><td>化学演習①</td></tr> <tr><td>8</td><td>化学演習②</td></tr> </table>	1	生物演習①	2	生物演習②	3	地学演習①	4	地学演習②	5	物理演習①	6	物理演習②	7	化学演習①	8	化学演習②
1	生物演習①																
2	生物演習②																
3	地学演習①																
4	地学演習②																
5	物理演習①																
6	物理演習②																
7	化学演習①																
8	化学演習②																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年 2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第 2 0 回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル (一部応用レベルを含む) の模擬試験㉔
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 2 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 4 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④ 5 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤ 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥ 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦ 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧ 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨ 10 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩ 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪ 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫ 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 国家公務員タイプの模擬試験① 21 国家公務員タイプの模擬試験② 22 国家公務員タイプの模擬試験③ 23 国家公務員タイプの模擬試験④ 24 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 25 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 26 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 27 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 28 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 29 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 30 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 31 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 32 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 33 地方公務員タイプの模擬試験① 34 地方公務員タイプの模擬試験② 35 地方公務員タイプの模擬試験③ 36 地方公務員タイプの模擬試験④ 37 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 38 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 41 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 42 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 43 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 44 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 45 地方公務員タイプの模擬試験⑬
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 本試験レベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 本試験レベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 本試験レベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 本試験レベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 本試験レベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 本試験レベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説 43 本試験レベルの模擬試験㉒ 44 模擬試験㉒の解説 45 本試験レベルの模擬試験㉓ 46 模擬試験㉓の解説 47 本試験レベルの模擬試験㉔ 48 模擬試験㉔の解説 49 本試験レベルの模擬試験㉕ 50 模擬試験㉕の解説 51 模擬試験（過去問題）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習 1 18 総合演習 2 19 総合演習 3 20 総合演習 4
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	68時間
授業コマ数	32コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（1） 25 売買（2） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	38時間
授業コマ数	19コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身に付ける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>時事（政治①）</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事（政治②）</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事（政治③）</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事（経済①）</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事（経済②）</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事（文化①）</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事（文化②）</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事（文化③）</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事（科学①）</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事（科学②）</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事（科学③）</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事（科学④）</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事（科学⑤）</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事（国際問題①）</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事（国際問題②）</td></tr> </table>	1	時事（政治①）	2	時事（政治②）	3	時事（政治③）	4	時事（経済①）	5	時事（経済②）	6	時事（文化①）	7	時事（文化②）	8	時事（文化③）	9	時事（科学①）	10	時事（科学②）	11	時事（科学③）	12	時事（科学④）	13	時事（科学⑤）	14	時事（国際問題①）	15	時事（国際問題②）
1	時事（政治①）																														
2	時事（政治②）																														
3	時事（政治③）																														
4	時事（経済①）																														
5	時事（経済②）																														
6	時事（文化①）																														
7	時事（文化②）																														
8	時事（文化③）																														
9	時事（科学①）																														
10	時事（科学②）																														
11	時事（科学③）																														
12	時事（科学④）																														
13	時事（科学⑤）																														
14	時事（国際問題①）																														
15	時事（国際問題②）																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）		
履修年次	2年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身に付ける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ1
	2	情報収集と考察	テーマ2
	3	情報収集と考察	テーマ3
	4	情報収集と考察	テーマ4
	5	情報収集と考察	テーマ5
	6	情報収集と考察	テーマ6
	7	情報収集と考察	テーマ7
	8	情報収集と考察	テーマ8
	9	情報収集と考察	テーマ9
	10	情報収集と考察	テーマ10
	11	情報収集と考察	テーマ11
	12	情報収集と考察	テーマ12
	13	情報収集と考察	テーマ13
	14	情報収集と考察	テーマ14
	15	情報収集と考察	テーマ15
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100% 提出物の成果を評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力的基础 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（社内文書①） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（表作成①） 10 ビジネス文書作成（表作成②） 11 ビジネス文書作成（表作成③） 12 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 13 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 14 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定③） 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目） 26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目） 30 受験職種研究（職種⑤） 31 模擬面接（職種⑤1回目） 32 模擬面接（職種⑤2回目） 33 模擬面接（職種⑤3回目） 34 受験職種研究（職種⑥） 35 模擬面接（職種⑥1回目） 36 模擬面接（職種⑥2回目） 37 模擬面接（職種⑥3回目） 38 受験職種研究（職種⑦） 39 模擬面接（職種⑦1回目） 40 模擬面接（職種⑦2回目） 41 模擬面接（職種⑦3回目） 42 受験職種研究（職種⑧） 43 模擬面接（職種⑧1回目） 44 模擬面接（職種⑧2回目） 45 模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究 1 (職種①)
	2 受験職種研究 2 (職種①)
	3 受験職種研究 3 (職種①)
	4 模擬個人面接 1 (職種①)
	5 模擬個人面接 2 (職種①)
	6 模擬個人面接 3 (職種①)
	7 受験職種研究 4 (職種②)
	8 受験職種研究 5 (職種②)
	9 受験職種研究 6 (職種②)
	10 模擬個人面接 4 (職種②)
	11 模擬個人面接 5 (職種②)
	12 模擬個人面接 6 (職種②)
	13 受験職種研究 7 (職種③)
	14 受験職種研究 8 (職種③)
	15 受験職種研究 9 (職種③)
	16 模擬個人面接 7 (職種③)
	17 模擬個人面接 8 (職種③)
	18 模擬個人面接 9 (職種③)
	19 受験職種研究 10 (職種④)
	20 受験職種研究 11 (職種④)
	21 受験職種研究 12 (職種④)
	22 模擬個人面接 10 (職種④)
	23 模擬個人面接 11 (職種④)
	24 模擬個人面接 12 (職種④)
	25 受験職種研究 13 (職種⑤)
	26 受験職種研究 14 (職種⑤)
	27 受験職種研究 15 (職種⑤)
	28 模擬個人面接 13 (職種⑤)
	29 模擬個人面接 14 (職種⑤)
	30 模擬個人面接 15 (職種⑤)
	31 受験職種研究 16 (職種⑥)
	32 受験職種研究 17 (職種⑥)
	33 受験職種研究 18 (職種⑥)
	34 模擬個人面接 16 (職種⑥)
	35 模擬個人面接 17 (職種⑥)
	36 模擬個人面接 18 (職種⑥)
	37 受験職種研究 19 (職種⑦)
	38 受験職種研究 20 (職種⑦)
	39 受験職種研究 21 (職種⑦)
	40 模擬個人面接 19 (職種⑦)
	41 模擬個人面接 20 (職種⑦)
	42 模擬個人面接 21 (職種⑦)
	43 受験職種研究 22 (職種⑧)
	44 受験職種研究 23 (職種⑧)
	45 受験職種研究 24 (職種⑧)
	46 模擬個人面接 22 (職種⑧)
	47 模擬個人面接 23 (職種⑧)
	48 模擬個人面接 24 (職種⑧)
	49 受験職種研究 25 (職種⑨)
	50 受験職種研究 26 (職種⑨)
	51 受験職種研究 27 (職種⑨)
	52 模擬個人面接 25 (職種⑨)
	53 模擬個人面接 26 (職種⑨)
	54 模擬個人面接 27 (職種⑨)
	55 受験職種研究 28 (職種⑩)
	56 受験職種研究 29 (職種⑩)
	57 受験職種研究 30 (職種⑩)
	58 模擬個人面接 28 (職種⑩)
	59 模擬個人面接 29 (職種⑩)
	60 模擬個人面接 30 (職種⑩)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験（適性試験）① 22 模擬試験（適性試験）② 23 模擬試験（適性試験）③ 24 模擬試験（適性試験）④ 25 模擬試験（適性試験）⑤ 26 模擬試験（適性試験）⑥ 27 模擬試験（適性試験）⑦ 28 模擬試験（適性試験）⑧ 29 模擬試験（適性試験）⑨ 30 模擬試験（適性試験）⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験（適性試験）① 14 模擬試験（適性試験）② 15 模擬試験（適性試験）③ 16 模擬試験（適性試験）④ 17 模擬試験（適性試験）⑤ 18 模擬試験（適性試験）⑥ 19 模擬試験（適性試験）⑦ 20 模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる論作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	トレーニング実習																														
実務家教員																															
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う																														
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う																														
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>精通者における講義</td></tr> <tr><td>2</td><td>筋力トレーニング・ストレッチ運動</td></tr> <tr><td>3</td><td>集団演技①</td></tr> <tr><td>4</td><td>集団演技②</td></tr> <tr><td>5</td><td>集団演技③</td></tr> <tr><td>6</td><td>集団演技④</td></tr> <tr><td>7</td><td>集団演技⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>集団演技⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>集団演技⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>集団演技⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>集団演技⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>集団演技⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>集団演技⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>集団演技⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>球技</td></tr> </table>	1	精通者における講義	2	筋力トレーニング・ストレッチ運動	3	集団演技①	4	集団演技②	5	集団演技③	6	集団演技④	7	集団演技⑤	8	集団演技⑥	9	集団演技⑦	10	集団演技⑧	11	集団演技⑨	12	集団演技⑩	13	集団演技⑪	14	集団演技⑫	15	球技
1	精通者における講義																														
2	筋力トレーニング・ストレッチ運動																														
3	集団演技①																														
4	集団演技②																														
5	集団演技③																														
6	集団演技④																														
7	集団演技⑤																														
8	集団演技⑥																														
9	集団演技⑦																														
10	集団演技⑧																														
11	集団演技⑨																														
12	集団演技⑩																														
13	集団演技⑪																														
14	集団演技⑫																														
15	球技																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、出席状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	主な官庁の研究を行う	
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	官庁に関する講義①
	2	レポート作成1
	3	レポート作成2
	4	レポート作成3
	5	官庁に関する講義②
	6	レポート作成1
	7	レポート作成2
	8	レポート作成3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	主な官庁の研究を行う	
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1 官庁に関する講義① 2 官庁に関する講義② 3 個人研究 4 グループワーク① 5 グループワーク② 6 グループワーク③ 7 グループワーク④ 8 振り返り	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	官庁に関する講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	主な官庁研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	官庁に関する講義
	2	個人研究①
	3	個人研究②
	4	グループワーク①
	5	グループワーク②
	6	グループワーク③
	7	グループワーク④
	8	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	主な官庁の研究を行う	
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	官庁に関する講義①
	2	レポート作成1
	3	レポート作成2
	4	レポート作成3
	5	官庁に関する講義②
	6	レポート作成1
	7	レポート作成2
	8	レポート作成3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	現況における公官庁の職種への理解を深める
授業の進め方	公官庁の職種に関する講義を聞き、必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 職種別ガイダンス1 2 職種別ガイダンス2 3 職種別ガイダンス3 4 職種別ガイダンス4 5 職種別ガイダンス5 6 職種別ガイダンス6 7 職種別ガイダンス7 8 職種別ガイダンス8 9 職種別ガイダンス9 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	公務員倫理																
実務家教員																	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ																
授業概要	実務経験者をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ																
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する																
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける																
教科書	なし																
特記	実務経験者による講義を基にした演習																
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>公務員制度</td></tr> <tr><td>2</td><td>公務員服務規程</td></tr> <tr><td>3</td><td>業務上のマナー</td></tr> <tr><td>4</td><td>公務員関連の法令研究1</td></tr> <tr><td>5</td><td>公務員関連の法令研究2</td></tr> <tr><td>6</td><td>公務員服務規程の研究1</td></tr> <tr><td>7</td><td>公務員服務規程の研究2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成</td></tr> </table>	1	公務員制度	2	公務員服務規程	3	業務上のマナー	4	公務員関連の法令研究1	5	公務員関連の法令研究2	6	公務員服務規程の研究1	7	公務員服務規程の研究2	8	レポート作成
1	公務員制度																
2	公務員服務規程																
3	業務上のマナー																
4	公務員関連の法令研究1																
5	公務員関連の法令研究2																
6	公務員服務規程の研究1																
7	公務員服務規程の研究2																
8	レポート作成																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究 1 4 課題①の研究 2 5 課題②の研究 1 6 課題②の研究 2 7 課題③の研究 1 8 課題③の研究 2 9 研究発表シナリオ作成 1 10 研究発表シナリオ作成 2 11 研究発表準備 1 12 研究発表準備 2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をす
教科書	なし
特記	
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経営者知識	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	経営学の基本的事項を中心に学習し、企業活動を体系的に理解します	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経営学の理論や特性を理解だけでなく、経営学の各分野を学習する際の糧を得る	
教科書	「経営学を楽しく学ぶVer3」 斉藤 毅憲 編著、中央経済社、2012年	
特記		
授業計画	1 2 3 4～6 7～9 10～12 13～15 16～18 19～21 22 23 24 25～29 30	オリエンテーション 企業の役割 企業イメージ 企業を理解する 企業の基本的事項のまとめ 経営者の仕事／経営者の役割期待 経営者の仕事／企業全体の方向性 企業の仕組み 企業間関係／必要性 企業間関係／戦略的判断 経営戦略 経営組織 環境と経営資源 レポート演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%:科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%:欠席減点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経営管理論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	経営管理の基本的理論・技法について理解し、実践への活用を考察する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経営管理の基本概念を説明できる、経営学の全体像を体系的に把握する
教科書	「基礎からわかる経営管理」 欧陽 菲、産業能率大学出版部、2015年
特記	
授業計画	1～2 経営管理と経営学の概念 3～4 企業と経営管理 5～6 経営機能／経営者の役割コーポレートガバナンス 7～8 経営機能／経営理念、企業文化 9～10 管理機能／人的資源管理、財務会計と財務管理 11～12 管理機能／製品開発管理、生産管理、販売管理 13～14 理論／テイラー科学的管理法 15～16 理論／日本的生産システム 17～18 理論／ホーソン実験人間関係論 19～20 理論／行動科学、ミクロ組織論 21～22 理論／バーナード組織論、ナレッジマネジメント 23～24 理論／リーダーシップ論、イノベーション 25 外的成長力／米国型経営 26 内的持続成長力／日本型経営 27 中国の経済成長と経営スタイル 28～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題40% 論述式問題60%）
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経営戦略論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	経営戦略の意義、役割を概説し、実践に取り組める知識、スキルを修得します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経営戦略の基礎知識を理解し概略を説明できる、実際の経営戦略を推察し陳述する
教科書	「ストラテジー・エッセンス」 日沖 健、産業能率大学、2016年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション 経営における経営戦略の役割 3～4 現代企業と経営戦略の概要 5～6 成長戦略／事業領域・ライフサイクル 7～8 成長戦略／多角化・グローバル化 9～10 成長戦略／アプローチ 11～12 競争戦略／外部環境分析、競争戦略の分類 13～14 競争戦略／競争回避、スピード経営 15～16 イノベーション 17～18 プロダクトイノベーション 19～20 機能別戦略 21～22 経営戦略の組織への展開 23～24 経営戦略のPDCA 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	マーケティングの基礎知識を体系的に概観し、マーケティング手法を修得します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティング基礎および重要ポイントを理解し説明できる
教科書	「ストラテジー・エッセンス」 寺島 正尚(監)、産業能率大学、2016年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション マーケティングのイントロダクション 3～4 マーケティング環境分析 5～6 ターゲット市場の選定 7～8 マーケティングの4P 9～10 商品戦略／商品コンセプト 11～12 商品戦略／ブランド構築、商品ミックス、PPM、商品ライフサイクル 13～14 価格戦略／価格弾力性、心理的価格設定、プライスリーダーシップ制 15～16 価格戦略／市場浸透価格政策、セット価格政策、価格運用政策 17～18 流通戦略／直接流通、間接流通、SCM 19～20 流通戦略／開放的チャネル政策、選択的チャネル政策、排他的チャネル政策 21～22 コミュニケーション戦略／プッシュ戦略、プル戦略 23～24 コミュニケーション戦略／広告、パブリシティ、SP 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	人材マネジメント論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	組織における人材マネジメントの基本知識について学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	人的資源管理（HRM）の基本的制度、人材育成施策について説明ができる
教科書	「HRM Essence」産業能率大学総合研究所、産業能率大学、2016年12月
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション 人的資源管理の概要 3～4 人的資源管理 全体概要／HRM機能 5～6 人的資源管理 各種制度／労働時間管理、職務設計、労使関係管理 7～8 人的資源管理 各種制度／福利厚生、退職管理 9～10 人材育成の重要点／OJT、Off-JT、コーチング、メンタリング、社会的学習 11～12 人材育成の重要点／自己効力感、組織学習 13～14 組織におけるリーダーシップ／リーダーシップ資質論、行動論 15～16 組織におけるリーダーシップ／コンティンジェンシー論、変革型リーダーシップ論 17～18 組織における集団機能と組織変革／集団機能、ダイバシティ 19～20 組織における集団機能と組織変革／組織文化、組織コンフリクト 21～22 メンバーのモチベーション／パーソナリティ、欲求階層説 23～24 組織内キャリア形成 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60％：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40％：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	教養知識 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間 (2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	日本酒の歴史から日本酒の知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日本酒の歴史・知識の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション「日本酒から何を学ぶのか」 3～4 弥生時代の日本酒 5～6 大和時代の日本酒 7～8 奈良時代の日本酒 9～10 平安時代の日本酒 11～12 鎌倉時代の日本酒 13～14 室町時代の日本酒 15～16 安土桃山時代の日本酒 17～18 江戸時代の日本酒 19～20 明治時代の日本酒 21～22 近年の日本酒 23～24 総まとめ 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合 (客観式問題40% 論述式問題60%)
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス戦略
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	中国の古典「三国志」を題材に、現代のビジネス戦略に有効なスキルを学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	成功するビジネス普遍原理をつかみ、その行動を概ね説明できる
教科書	「三国志に学ぶ激動の時代のビジネス戦略」守屋 淳、産業能率大学、2011年
特記	
授業計画	1～2 「三国志」から何を学ぶのか 3～4 リーダーのビジネス戦略／起業戦略 5～6 リーダーのビジネス戦略／人材戦略とリーダーシップ 7～8 リーダーのビジネス戦略／組織戦略 9～10 リーダーのビジネス戦略／競争戦略 11～12 参謀・武将に学ぶフォロワーシップ／自分をいかに認めてもらうか 13～14 参謀・武将に学ぶフォロワーシップ／機転を活かす 15～16 サバイバル戦略／逆転法 17～18 サバイバル戦略／打開策 19～20 敗者からの教訓／リーダーへの教訓 21～22 敗者からの教訓／部下への教訓 23～24 敗者からの教訓／反省力と反転力 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題40% 論述式問題60%）
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経営マーケティング
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	先人が蓄積したビジネスのポイントを学び、経営の基本的知識を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	先人が蓄積したビジネスのポイントを理解し説明できる
教科書	「歴史に学ぶ経営学」吉沢 正広、学文社、2013年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション 企業家／シュンペーター 3～4 企業家に学ぶ意義／経営史、商業史 5～6 経営の全体像 7～8 経営の全体像／財務諸表の構造 9～10 商業・流通・マーケティング 11～12 ダイエー／チェーンストア理論、多角化 13～14 セブンイレブン／コンビニエンスストア、PB開発 15～16 ユニクロ／SPA 17～18 ヤマト運輸／宅配便、ビジネス・インサイト 19～20 松下電器／大衆市場の創造 21～22 HONDA／経営哲学 23～24 日清食品／イノベーション 25～26 Apple／IT革命、革新的事業 27～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60％：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40％：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	デザイン実践スキル
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	交渉に必要な説得話法や、交渉シナリオの作成方法などを学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	積極的に交渉に臨み、相手を説得する話法、交渉シナリオを作成できる
教科書	「交渉のデザインと実践スキル」産業能率大学総合研究所交渉研究プロジェクト編著、産業能率大学出版部、2011年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション 交渉の定義と分類 3～4 交渉の意思決定要因／交渉の意思決定モデル 5～6 交渉構造のコントロール、着地点の判断 7～8 複数の選択肢からの意思決定 9～10 人間の持つ非合理性 11～12 心理的要因／パワーバランス 13～14 交渉の基準段階における現状認識 15～16 戦略ストーリーの構造 17～18 交渉のレトリック、人間関係の話法 19～20 情報収集の話法 21～22 説得の話法 23～24 決断を促す話法 25 交渉のプレゼンテーション 26 交渉シナリオの作成 27～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスコミュニケーション I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1 年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60 時間 (2 単位)
授業コマ数	30 コマ
授業概要	行動科学に基づいた対人コミュニケーションの基礎的理論を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	コミュニケーション論の基本概念や専門用語について、理解し説明できる
教科書	「コミュニケーション」 宮城まり子、産業能率大学
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション／対人コミュニケーション、相互理解 3～4 相互理解とコミュニケーション／コミュニケーションの構成要素、雑音 5～6 コミュニケーション理論の基礎知識／コミュニケーションチャンネル 7～8 コミュニケーション理論の基礎知識／自己理解、ジョハリの窓、自己開示、返報性 9～10 コミュニケーション理論の基礎知識／他者理解、積極的傾聴 11～12 コミュニケーション理論の基礎知識／自己表現、アサーション 13～14 コミュニケーション理論の基礎知識／相互理解、コップの理論 15～18 交流分析／3つの自我状態、PAC 19～22 エゴグラム／自我構造分析、エゴグラム 23～26 エゴグラム自己分析／交流パターン分析、人生に対する構え、ストローク 27～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスコミュニケーションⅡ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	交流分析など実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現実社会におけるコミュニケーション事例を論理的に考察できる
教科書	「コミュニケーション」宮城まり子、産業能率大学
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション／対人コミュニケーション 3～4 相互理解とコミュニケーション／コミュニケーションの構成要素 5～6 ソーシャルスタイル／2つの尺度（主張性、感情反応性） 7～8 ソーシャルスタイル／4つのスタイル（主導性、分析性、有効性、表出性） 9～10 ソーシャルスタイル／行動パターン理解 11～12 バックアップスタイル 13～14 スタイル変換 15～18 情報交換／自己理解、他者理解 19～22 情報交換／自己表現、相互理解 23～26 研究課題／交流分析、ソーシャルスタイル、自己開示、情報共有 27～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	メンタルマネジメント	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	トップアスリートやトップアーティストの事例から、メンタルマネジメントの方法論を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	メンタルマネジメントの特徴を、行動、思考、イメージの視点から明確化できる	
教科書	「しなやかな心をつくるメンタルマネジメント」高畑 好秀（監）、産業能率大学、2014年	
特記		
授業計画	1～2 3～4 5～6 7～8 9～10 11～12 13～14 15～18 19～22 23～26 27～29 30	メンタルタフネスの意義と重要性 イメージの力／杉山 愛 エースとしての自負／佐々岡 真司 私の発想法／森 理世 変化への適応／加藤 望 凜とした美意識／川辺 りえこ ハンデを力にする／清水 宏保 一流に学ぶトップアスリートの極意 研究課題／メンタルタフネスの2つのアプローチ① 研究課題／メンタルタフネスの3つのアプローチ② レポート演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題30%～40% 論述式問題60%～70%）	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	知的思考技術	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	考えるとは、また「上手に考える」ための作法（ルール）とは何かを学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	自分の思考をコントロールする方法を身につけ、「上手に考える」に考えることができる	
教科書	「知的思考の技術」産業能率大学総合研究所 知的思考の技術研究プロジェクト、産業能率大学出版部、2007年	
特記		
授業計画	1～2	思考プロセスにおける7つのステップ／知的思考の必要性
	3～4	思考プロセスにおける7つのステップ／上手に考える
	5～6	目的探索の思考／必要性
	7～8	目的探索の思考／妥当性、思考の幅、思考の深さ
	9～10	観察の思考／必要性
	11～12	観察の思考／方法、正確な観察を阻害するもの
	13～14	発想の思考／必要性
	15～16	発想の思考／アイデア
	17～18	発想の思考／発想技法
	19～20	分類の思考／必要性、方法論
	21～22	構造化の思考
	23～24	意思決定の思考
	25～26	表現の思考
	27～29	レポート演習
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100％ 評価割合（客観式問題40％ 論述式問題60％）	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ことばの表現力
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	言葉の数を増やし、豊かな表現力を身につけるためのプロセスを学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	表現力を鍛えるトレーニング法を修得する
教科書	「言葉にして伝える技術・ソムリエの表現力」田崎 真也、祥伝社、2014年
特記	
授業計画	1～2 問題表現／常套的表現 3～4 問題表現／先入観 5～6 問題表現／マイナス思考の表現 7～8 味わいを言葉に／記憶 9～10 味わいを言葉に／言語化 11～12 味わいを言葉に／嗅覚 13～14 表現力を豊かにする方法／五感 15～16 表現力を豊かにする方法／嗅覚 17～18 表現力を豊かにする方法／五感トレーニング法 19～20 表現力を豊かにする方法／フレーバー 21～22 ビジネスで役立つ表現力 23～24 演習① 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題30%～40% 論述式問題60%～70%）
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経営行動指針	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	土光氏の経営哲学を理解し、リーダーとしての行動指針を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マネジメントの要諦を具体的につかむことができる	
教科書	「新訂・経営の行動指針」土光 敏夫、産業能率大学出版部、2009年	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7～8 9～10 11～12 13～14 15～16 17～18 19～20 21～22 23～24 25～29 30	すべてにバイタリティを 社員は3倍働け、重役は10倍働く 全社員が共通の価値感で結ばれることが、期待される会社像 組織は上下の難壇ではなく丸い円と考えよ 真に生きた組織とは相互信頼が形成された組織である 権力は捨てて、権威を高めよ 部下の持つ情報が上司の持つ情報と等しくなるコミュニケーション 成功は次の成功への呼び水とせよ 成果があがったから報告するのではなく、よく報告するから成果もあがる 人の評価はその時点時点で見直しを行え リーダーシップは上に向かっても発揮せよ 真のリーダーは火種のような人でなければならない 教育はチャンスにしかすぎない、これを生かすも殺すも本人しだい 常に、「ほかのやり方がないか」を考えよ 日に新たに、日々に新たなり レポート演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題30% 論述式問題70%）	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	リーダーシップ論	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	幕末動乱を変革時代に位置付け、変革適応に導いた先人のリーダーシップを学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	リーダーシップの関連用語を理解し、自己のリーダーシップ観を構築できる	
教科書	「幕末リーダーに学ぶリーダーシップ」金井 寿宏(監)、産業能率大学、2009年	
特記		
授業計画	1～3 4～6 7～9 10～12 13～15 16～18 19～21 21～29 30	オリエンテーション 幕末のリーダー ビジョナリー型リーダーシップ／坂本 龍馬 人情型リーダーシップ／西郷 隆盛 管理型リーダーシップ／大久保 利通 指南型リーダーシップ／勝 海舟 時流に合わなかったリーダー 幕末リーダーに学ぶ変革のリーダーシップ レポート演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題40% 論述式問題60%）	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	教養知識 I
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間 (2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	ワインの歴史からワインの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ワインの歴史・知識の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション「ワインから何を学ぶのか」 3～4 古代エジプトのワイン 5～6 古代ギリシアのワイン 7～8 古代中国のワイン 9～10 古代ペルシアのワイン 11～12 ローマ帝国時代のワイン 13～14 中世ヨーロッパ時代のワイン 15～16 アメリカ大陸でのワイン 17～18 ヨーロッパでの発展 19～20 オーストリア、ニュージーランドのワイン 21～22 南アフリカのワイン 23～24 日本でのワイン 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合 (客観式問題40% 論述式問題60%)
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	心理学
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60コマ
授業概要	人間理解への教養を深めるため、心理学を体系的に学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	心理学の理論構成を理解し、人間の行動や現象を心理学の枠組みから考察できる
教科書	「今日から使える心理学」渋谷 昌三、ナツメ社、2013年
特記	
授業計画	1～2 心理学と歴史／行動観察法、意識・無意識、LEAD法、共感的理解 3～4 心理学の実験／群集心理、リンゲルマン効果、条件づけ 5～6 性格と自己／体型別性格分類法、ビッグファイブ性格説 7～8 性格と自己／自己効力感、マズローの欲求5段階説 9～10 深層心理／普遍的無意識、心理的リアクタンス 11～12 深層心理／部分強化、防衛機制 13～14 自己心理／自律訓練法、ピグマリオン効果 15～16 自己心理／自己成就予言、内発的動機付け 17～18 心理学分野／認知発達理論、パターン認知 19～20 ストレスと心の病／ストレスコーピング、適応障害、クライアント中心療法 21～22 心と脳／キャノン＝バード説、モダール間現象 23～24 心と脳／長期記憶、フォールスメモリ 25～26 成長と心理学／アタッチメント、自我同一性、類似性の法則、ステレオタイプ 27～28 社会と心理学／傍聴者効果、PM理論 29～30 社会と心理学／アンダーマイニング効果、割れ窓効果 31～45 レポート演習① 46～59 レポート演習② 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスクマネジメント
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	現場感覚のリスクマネジメントおよび逆転発想アプローチを理解し、実践力を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	リスクに遭遇した際、遺憾なく実力を発揮し対処できる
教科書	「リスクマネジメントの基本」 澤口 学 他、産業能率大学、2013年
特記	
授業計画	1～2 企業活動とリスクマネジメント／企業活動に求められるリスクマネジメント 3～4 企業活動とリスクマネジメント／企業が直面するリスク 5～6 企業活動とリスクマネジメント／組織的なリスクマネジメント 7～8 リスクに関する基礎知識／リスク 9～10 リスクに関する基礎知識／結果－直接原因－原因－状況 11～12 リスクに関する基礎知識／リスクの分類 13～14 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの理解 15～16 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの定義と進め方 17～18 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの理解 19～20 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの種類 21～22 実践ポイント／リスクマネジメントの重点領域 23～24 実践ポイント／リスクに強い職場をつくる 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100％ 評価割合（客観式問題50％ 論述式問題50％）
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	人間関係心理学
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	人間関係の基礎理論を理解し、日常生活における活用を考えていきます
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	人間関係にかかわる心理学の基本的な諸理論を理解し、日常生活に反映させる
教科書	「イラストレート人間関係の心理学」 斉藤 勇、誠信書房、2015年
特記	
授業計画	1～2 人間関係の始まりと発展／自己意識・自己評価 3～4 人間関係の始まりと発展／親和行動、第一印象、自己提示 5～6 言語的・非言語的コミュニケーション／感情伝達力、パーソナルスペース 7～8 「好き」や「嫌い」／自尊心の是認と互惠性、類似性と相補性 9～10 コミュニケーションと心の関係性 11～12 コミュニケーションと心の関係性／感情、欲求 13～14 援助行動／援助と好意・責任の分散 15～16 支配と服従／社会的勢力、支配的行動、二段階要請法、ミルグラム実験 17～18 攻撃と対立／攻撃本能説、フラストレーション攻撃説 19～20 集団の中の人間関係／リーダーシップ、内ー外集団 21～22 集団の中の人間関係／凝集性、圧力 23～24 レポート演習① 25～29 レポート演習② 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70％：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30％：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	税金・年金入門
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	金融商品・税金・年金・保険といった、お金に関する基礎知識を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	金融商品・税金・年金・保険の基礎知識を基に、ライフプランを具体化することができる
教科書	「マネープランと金融商品」清水 香、産業能率大学
教科書	「身近な税金の知識」坪谷 敏郎、産業能率大学
教科書	「知っておきたい社会保険と年金」奥村 禮司、産業能率大学
特記	
授業計画	1～2 マネープラン 3～4 教育・住宅資金とローン 5～6 保険 7～8 さまざまな金融商品 9～10 税金の仕組み／給与所得と税金 11～12 不動産マイフォームと税金 13～14 貯蓄・利殖・投資と税金 15～16 保険金・年金と税金 17～18 相続・贈与と税金 19～20 身のまわりの税金 21～22 社会保険 23～24 公的年金のしくみと老齢年金 25～26 遺族年金・障害年金 27 各種年金 28～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題70%～80% 論述式問題20%～30%）
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	環境論入門
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	環境分野の基礎的な理論と社会的な動向であるフィールドを組み合わせ学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	環境問題の体系を理解し、その解決のため求められる行動を概ね説明できる
教科書	「環境学の基本」勝田 悟、産業能率大学、2015年
特記	
授業計画	1～2 人間活動と環境問題のかかわり 3～4 概論／環境問題、環境リスク、ハザード 5～6 環境問題の基本的考え方／環境会計、環境権 7～8 環境のバランス／地球の歴史と物理的構成 9～10 環境のバランス／生態系の機能 11～12 環境のバランス／環境の変化 13～14 エネルギー資源の枯渇と開発／化石燃料と環境問題 15～16 エネルギー資源の枯渇と開発／原子力エネルギー 17～18 エネルギー資源の枯渇と開発／各政策のメリット、デメリット 19～20 エネルギー資源の枯渇と開発／核エネルギーのメリット、デメリット 21～22 地域汚染から地球環境汚染へ 23～24 環境問題の種類と対策／汚染問題 25～26 環境問題の種類と対策／地球温暖化 27～28 環境保全の手段 29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	カウンセリング理論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60コマ
授業概要	心理療法と理論を理解し、心理検査法と代表的精神的疾患を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	カウンセリング理論の諸理論について理解し、実際の支援方法を説明できる
教科書	「基礎から学ぶカウンセリング理論」山蔦 圭輔、産業能率大学出版部、2014年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション／カウンセリングの成り立ち 3～4 カウンセリングの実際と対象／カウンセリング、セラピスト、治療的カウンセリング 5～6 精神分析療法の理論と実際 7～8 行動主義心理学と行動療法 9～10 行動療法の体験（不安階層表） 11～12 来談者中心療法の理論と実際 13～14 傾聴をはじめとした技法の体験 15～16 非合理的信念、論破 17～18 認知療法の理論と実際 19～20 認知療法の体験 21～22 ゲシュタルト療法の理論と実際 23～24 交流分析の理論と実際 25～26 交流分析の体験 27～28 その他心理療法 29～30 総まとめ 31～45 レポート演習① 46～59 レポート演習② 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リーダーシップ実践
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60コマ
授業概要	リーダーシップ開発とキャリア形成の関係から自己成長について考察します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	リーダーシップやフォロワーシップの理論を理解し、具体的に説明できる
教科書	「実践と成長のリーダーシップ」金井 寿広、産業能率大学、2015年
教科書	「リーダーシップ・セオリー・ジャングル」金井 寿広、産業能率大学、2015年
教科書	「リーダーシップ持論ノート」金井 寿広、産業能率大学、2015年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション／私なりのコツ(持論) 3～4 リーダーシップを開発する／暗黙知、内省的実践、素朴理論 5～6 リーダーシップを考える視点／ボイエット、クーゼス＝ポスナー、信頼の貯蓄 7～8 リーダーシップと能動的フォロワーシップ／ハイフェッツの基準、上方影響力 9～10 リーダーシップ発揮の多様な姿／不動の2軸、PM理論 11～12 課題志向と人間志向 13～14 状況に応じたリーダー行動／コンティンジェンシー理論、状況好意性 15～16 状況に応じたリーダー行動／SL理論 17～18 変革のリーダーシップ／ビジョン、アジェンダ 19～20 変革のリーダーシップ／ネットワーク 21～22 ビジネスパーソンの成長とリーダーシップ／ニコルソン・モデル 23～24 キャリアの発達と成長の節目／一皮むけた経験 25～26 リーダーシップの成長／リーダーが育つ3つの時間幅、決定的瞬間 27～28 ビジネスリーダーや実践家の持論／コズモロジー、人間観、4つのE(フォーリース 29～30 総まとめ 31～45 レポート演習① 46～59 レポート演習② 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス倫理	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ビジネス倫理観を確立し、国際社会に通用するビジネス倫理を学びます	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネス倫理の概念を理解し、様々な理論や考え方を理解できる	
教科書	「働く人が知っておきたいビジネス倫理」 斉藤 聡、産業能率大学出版部、2015年	
特記		
授業計画	1～3	オリエンテーション／価値感
	4～6	現状認識／功利主義
	7～9	倫理行動規範／カント主義
	10～12	悪徳商法
	13～15	権利擁護
	16～18	倫理学の歴史と基礎的な概念／アリストテレス、プラトン
	19～21	幸福／幸福論
	22～24	正義、心理学
	25～27	倫理学
	28～29	レポート演習
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	起業家マインド論
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	起業のための5つのポイントを理解し、起業に必要な知識を習得します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	起業準備期の基礎知識や起業家に必要な3要素を理解できる
教科書	「成功への設計図 超起業読本」 斉藤 聡、産業能率大学出版部、2013年
特記	
授業計画	1～2 オリエンテーション／ビジネスモデル 3～4 起業するための心構え／悪徳商法 5～6 成功事例、失敗事例 7～8 起業に必要な経営学／起業マインド 9～10 起業に必要な心理学／行動経済学、社会心理学 11～12 ビジネスプランの作成／事業計画、資本計画 13～14 発想法／発想法のツール 15～16 アナロジー 17～18 起業資金と運転資金／立替運転資金 19～20 起業に必要な基礎知識／社会保険、国民年金、雇用保険 21～22 ビジネスプランの作成／ユーチューブ 23～24 ビジネスプランの作成／エンジェル、ベンチャーキャピタル 25～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト60%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢40%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	所得税法
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	所得税法の基礎、所得区分、所得税額の計算までを体系的に学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税の基本事項および所得税額算出手順を理解できる
教科書	「スタンダード所得税法 第2版 補正版」佐藤 英明、弘文堂、2018年
特記	
授業計画	1～2 所得税の基礎／所得の概念 3～4 所得税の基礎／課税単位 5～6 所得税の基礎／所得税額算出手順の概念 7～8 所得分類／利子所得と配当所得 9～10 所得分類／譲渡所得1 11～12 所得分類／譲渡所得2 13～14 所得分類／給与所得と退職所得 15～16 所得分類／事業所得 17～18 所得計算の通則／所得の年度帰属 19～20 所得計算の通則／収入金額と必要経費および所得の人的帰属 21～22 所得税額の計算／損失の扱い 23～24 所得税額の計算／所得控除 25～26 所得税額の計算／税額計算 27～29 レポート演習 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト70%：科目習熟度を測定するテスト 授業に取り組む姿勢30%：欠席減点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	卒業研究 I																								
実務家教員																									
学部・学科	総合ビジネス学科 (2年制昼間部)																								
履修年次	2年次																								
開講学期	前期・後期																								
科目区分	選択																								
授業方法	講義及び演習																								
授業時間	60時間 (2単位)																								
授業コマ数	30コマ																								
授業概要	問題解決のための「しくみづくり」の能力を育成し、マネジメントの学習成果を統合化する																								
授業の進め方	研究テーマにつて、指導教員のもと研究を重ね、成果物をまとめあげる																								
達成目標	一定の妥当性を有する「成果物(卒業論文)」をまとめあげることができる																								
教科書	「基礎からわかる経営管理」欧陽 菲、産業能率大学出版部、2015年																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1～2</td><td>事前課題／問題解決入門</td></tr> <tr><td>3～4</td><td>事前課題／小論文のまとめかた</td></tr> <tr><td>5～6</td><td>研究テーマ策定</td></tr> <tr><td>7～8</td><td>学習計画書の提出</td></tr> <tr><td>9～10</td><td>課題演習①</td></tr> <tr><td>11～12</td><td>中間報告の提出</td></tr> <tr><td>13～14</td><td>課題演習②</td></tr> <tr><td>15～16</td><td>成果物(案)の提出</td></tr> <tr><td>17～18</td><td>課題演習③</td></tr> <tr><td>19～20</td><td>修正</td></tr> <tr><td>21～29</td><td>課題演習④</td></tr> <tr><td>30</td><td>成果物の提出</td></tr> </table>	1～2	事前課題／問題解決入門	3～4	事前課題／小論文のまとめかた	5～6	研究テーマ策定	7～8	学習計画書の提出	9～10	課題演習①	11～12	中間報告の提出	13～14	課題演習②	15～16	成果物(案)の提出	17～18	課題演習③	19～20	修正	21～29	課題演習④	30	成果物の提出
1～2	事前課題／問題解決入門																								
3～4	事前課題／小論文のまとめかた																								
5～6	研究テーマ策定																								
7～8	学習計画書の提出																								
9～10	課題演習①																								
11～12	中間報告の提出																								
13～14	課題演習②																								
15～16	成果物(案)の提出																								
17～18	課題演習③																								
19～20	修正																								
21～29	課題演習④																								
30	成果物の提出																								
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	問題解決のための「しくみづくり」の能力を育成し、マネジメントの学習成果を統合化する	
授業の進め方	研究テーマにつて、指導教員のもと研究を重ね、成果物をまとめあげる	
達成目標	一定の妥当性を有する「成果物（卒業論文）」をまとめあげることができる	
教科書	「ストラテージ・エッセンス」寺島 正尚(監)、産業能率大学、2016年	
特記		
授業計画	1～2 3～4 5～6 7～8 9～10 11～12 13～14 15～16 17～18 19～20 21～29 30	事前課題／問題解決入門 事前課題／小論文のまとめかた 研究テーマ策定 学習計画書の提出 課題演習① 中間報告の提出 課題演習② 成果物(案)の提出 課題演習③ 修正 課題演習④ 成果物の提出
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	卒業研究Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	問題解決のための「しくみづくり」の能力を育成し、マネジメントの学習成果を統合化する
授業の進め方	研究テーマにつて、指導教員のもと研究を重ね、成果物をまとめあげる
達成目標	一定の妥当性を有する「成果物（卒業論文）」をまとめあげることができる
教科書	「会計学入門」佐藤 正雄、産業能率大学、2015年
特記	
授業計画	1～2 事前課題／問題解決入門 3～4 事前課題／小論文のまとめかた 5～6 研究テーマ策定 7～8 学習計画書の提出 9～10 課題演習① 11～12 中間報告の提出 13～14 課題演習② 15～16 成果物(案)の提出 17～18 課題演習③ 19～20 修正 21～29 課題演習④ 30 成果物の提出
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	卒業研究Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	総合ビジネス学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ
授業概要	問題解決のための「しくみづくり」の能力を育成し、マネジメントの学習成果を統合化する
授業の進め方	研究テーマにつて、指導教員のもと研究を重ね、成果物をまとめあげる
達成目標	一定の妥当性を有する「成果物（卒業論文）」をまとめあげることができる
教科書	「Straegy essence」内藤 洋介（監）、産業能率大学
特記	
授業計画	1～2 事前課題／問題解決入門 3～4 事前課題／小論文のまとめかた 5～6 研究テーマ策定 7～8 学習計画書の提出 9～10 課題演習① 11～12 中間報告の提出 13～14 課題演習② 15～16 成果物(案)の提出 17～18 課題演習③ 19～20 修正 21～29 課題演習④ 30 成果物の提出
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	